

# 政令指定都市の第2ステージ



未来に向かって

## 2019年度当初予算編成について

～主要な取組みの概要～

「全国とつながる」



「世界とつながる」



## 拠点都市・新潟を目指して

2019年2月

# 新潟市

精査の結果、数値が変更となる場合があります。



# 目 次

## 予算案の概要

2019年度予算編成にあたって	1 頁
1 2019年度当初予算の姿	5 頁
2 一般会計予算の概要	8 頁
3 持続可能な行財政運営に向けた改革	
行財政の集中改革推進	10 頁
行政改革プラン2018の取り組み	11 頁
4 さらに成長に向けた重点課題への取り組み	13 頁
未来に向かって「全国とつながる」、「世界とつながる」拠点都市・新潟 ～主な取り組み～	15 頁
「にいがた未来ビジョン」各都市像の取り組み	19 頁
新潟の総力を結集して取り組む「新潟市まち・ひと・しごと創生総合戦略」	31 頁
5 区予算の概要	37 頁

## 資料編

1 2019年度会計別予算	52 頁
2 2019年度当初予算額対前年度比較表	53 頁
3 目的税および地方消費税交付金の使途	56 頁
4 2019年度予算主な見直し項目	58 頁
5 市民一人当たりの予算の内訳など	60 頁
6 歳出の詳細について	62 頁
7 他都市との財政状況の比較 （2017年度普通会計決算）	64 頁



## ～2019 年度予算編成にあたって～

2019 年度は、政令指定都市の第 2 ステージとして、未来に向かって「全国とつながる」、「世界とつながる」拠点都市・新潟を目指し、活力ある新潟市に向けた取組みを加速させていく年となります。

急速に進展する少子・超高齢社会における現在の人口構成をふまえると、今後も人口減少は避けられず、現在の厳しい財政状況に直面する中で、持続可能な行財政運営は不可欠です。

そのため、財政の早期健全化など、今後 3 年間で集中改革期間と位置づけ、これまで以上に行財政改革を徹底するとともに、人口減少などの重要課題に的確かつ迅速に対応するため、「にいがた未来ビジョン」の 3 つの都市像に掲げた取組みを推進することで、未来に向かって活力ある新潟市を実現します。

子どもを産み育てたい方が、その希望をかなえられるよう、こども医療費の通院助成の対象を小学生から中学生までに拡大し、子育て世帯の経済的負担を軽減するほか、通年の待機児童ゼロを目指し、保育施設の充実を図るとともに、病児保育をはじめとした多様な保育サービスの提供や、放課後児童クラブの整備などの取組みを着実にを行うことで、安心して子どもを産み育てられる環境づくりを推進します。

誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、地域力・市民力を活かし、地域での居場所づくりや助け合いの仕組みづくりを進め、地域で医療と介護を受けられる「地域包括ケアシステム」をさらに発展させることで、『安心協働都市』を実現します。

中心市街地の再開発やまちなかの活性化に力を注ぐとともに、バス交通がより使いやすく、喜ばれる公共交通となるよう、交通事業者とともにさらなる改善に向けた取組みを推進します。

健康寿命延伸に向けた取組みに加え、企業が行う「健康経営」の取組みや、採用から定着までの一貫した取組みに対する支援を実施するなど、誰もがいきいきと働ける環境づくりを推進することで、『環境健康都市』を実現します。

中小企業の振興のため、既存産業の生産性向上や、新事業の展開に対する支援を実施するとともに、引き続き航空機産業をはじめとした成長産業を支援し、魅力的な雇用の場を創出します。

「儲かる農業」を目指し、米と園芸の複合営農の推進や、輸出をはじめとした農産物の販路拡大に向けた取組みを進めます。

新潟の玄関口となる新潟駅や駅周辺地域の整備、新潟空港・新潟港の活性化を進めるなど、拠点性の向上に向けた取組みを推進するとともに、新潟開港 150 周年、G20 新潟農業大臣会合、国民文化祭及び全国障害者芸術・文化祭、新潟県・庄内エリア デスティネーションキャンペーン、さらには 2020 年の東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会を好機と捉え、みなとまち文化や食文化など、本市独自の魅力を国内外に発信し、交流人口の拡大に取り組むことで、『創造交流都市』を実現します。

これら 3 つの都市像に「新潟市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を重ね合わせて着実に推進し、本市の魅力の底上げを図ることで、人口の流出抑制と流入促進につなげ、住みよいまち・暮らしたいまち新潟を実現します。



## 市民と地域が学び高め合う、安心協働都市

- ずっと安心して暮らせるまち
- 男女共同参画の推進・子どもを安心して産み育てられるまち
- 学・社・民の融合による教育を推進するまち
- 地域力・市民力が伸びるまち

子どもを産み育てたい方が、その希望をかなえられるよう、こども医療費の通院助成の対象年齢を小学6年生から中学3年生までに引き上げ、子育て世帯の経済的負担の軽減を図るほか、通年の待機児童ゼロを目指し、保育施設の充実を図るとともに、病児保育をはじめとした多様な保育サービスの提供や、放課後児童クラブの整備などの取り組みを着実にを行うことで、安心して子どもを産み育てられる環境づくりを推進します。

急速に進展する超高齢社会において、「地域包括ケアシステム」をより発展させるため、有償ボランティアを活用した生活支援の仕組みづくりに着手するなど、地域内での助け合いの活動を広げる取り組みを進めます。また、健康寿命延伸に向け、加齢により心身の活力低下が起こる「フレイル」の兆候をチェックし、健康増進や介護予防に関する取り組みへの参加を促進することで、お年寄りが元気で暮らせるまちづくりを推進します。

学・社・民の融合による新潟らしい教育の推進に向け、子どもたちの学力向上を図る取り組みを進めるとともに、地域への愛着を育む活動を継続して行います。また、教員をサポートする人材の配置を強化することで、教員の多忙化解消を図り、教育現場の働き方改革を進めるほか、教育ネットワークの基盤を整備することで、教育の質の向上を図ります。



## 田園と都市が織りなす、環境健康都市

- 地域資源を活かすまち
- 人と環境にやさしいにぎわうまち
- 誰もがそれぞれにふさわしい働き方ができるまち

新潟駅高架化による駅周辺の変化を見据え、民間活力を引き出しながら、中心市街地の再開発やまちなかの活性化を推進するとともに、BRT・新バスシステムがより使いやすく、喜ばれる公共交通となるよう、交通結節点の環境改善や、二足を踏まえたダイヤ改正など、交通事業者とともにさらなる改善に向けて取り組みます。

また、エネルギーの地域内循環を事業者と連携して取り組むとともに、EV・FCVの普及促進や、廃棄物発電の余剰エネルギーの活用促進など、省エネルギーや再生可能エネルギーの普及に向けた取り組みを進めることで、人と環境にやさしいにぎわうまちを実現します。

より多くの企業・団体が「健康経営」に取り組めるよう、支援体制の強化を行うとともに、仕事と家庭生活・地域活動が両立できる「ワーク・ライフ・バランス」を推進するなど、「健康経営」と「働き方改革」を一体的に進めます。また、市内企業が抱える人材獲得や定着といった課題に対応するため、中小企業が共同で行う採用から定着までの一貫した取り組みに対する支援を実施するなど、誰もがいきいきと働ける環境づくりを進めます。



## 日本海拠点の活力を世界とつなぐ、創造交流都市

- 役割を果たし成長する拠点
- 雇用が生まれ活力があふれる拠点
- 魅力を活かした交流拠点
- 世界とつながる拠点

中小企業の活性化に向け、既存産業の生産性向上や、事業承継、新事業の展開に対する支援を実施するとともに、創業の機運醸成を図る取組みを進めます。併せて、企業立地・誘致の促進や、航空機産業をはじめとした成長産業の支援を実施することで、経済活力と魅力的な雇用を創出します。

米に偏重している生産体制からの脱却に向け、県とともに新たな産地づくりを支援するなど、園芸作物の導入による複合営農を推進するとともに、県産米の中国への輸出解禁を受け、輸出用米の生産拡大に向けた取組みを支援します。併せて、農産物のブランド化や、プロモーションなどを実施し、販路拡大を図ることで「儲かる農業」を推進していきます。

駅、空港、港を有する本市の強みを最大限に活かすため、新潟の玄関口となる新潟駅や駅周辺地域の整備を着実に進めるほか、駅、万代、古町をつなぐ都心軸を中心としたまちづくりの未来を描いた「新潟都心の都市デザイン」の実現に向けた取組みを、県と連携して推進します。併せて、国や県、経済団体との連携により、新潟空港の新規路線の誘致や、クルーズ船誘致などを進めることで、拠点都市・新潟を実現します。

新潟開港 150 周年を迎えた本年は、G20 新潟農業大臣会合や、国民文化祭及び全国障害者芸術・文化祭、新潟県・庄内エリア デスティネーションキャンペーンなど、交流人口拡大の好機を迎えることから、みなとまち文化や芸妓文化、食文化など、本市の有する多彩な魅力を最大限にアピールするとともに、おもてなし態勢の整備を進めます。さらには東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会に向け、ナショナルチームの合宿誘致を推進するなど、国内外からの誘客を促進します。

## 人口減少社会への対応

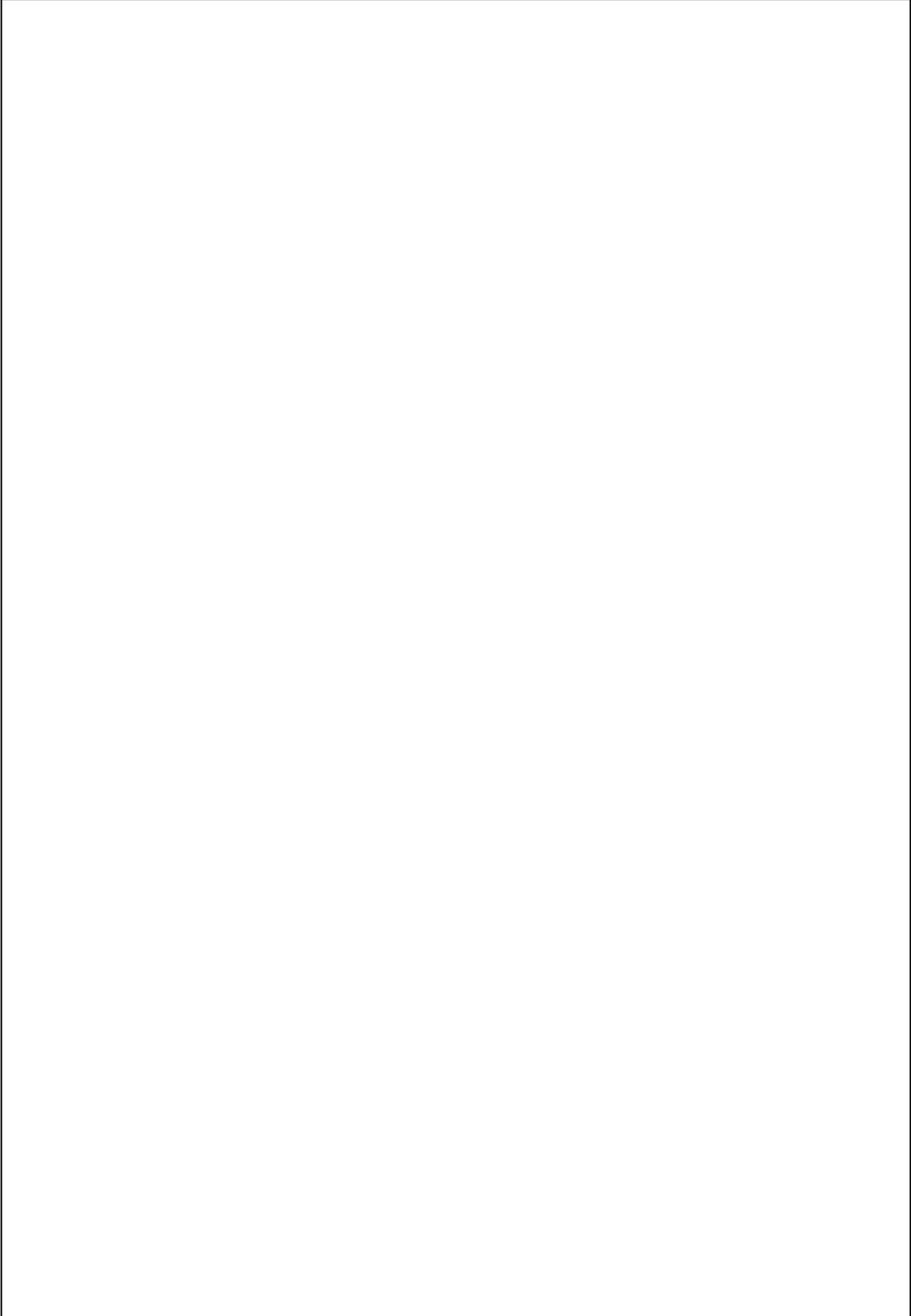
全国的に東京一極集中の傾向にあるなか、本市においても東京圏への人口流出が続いており、特に就職する年齢層である若者世代の転出が際立っています。

人口減少の流れを緩やかにしていくため、既存産業に対する支援や、創業の機運醸成、企業立地の促進などの取組みにより、魅力的で多様性のある雇用の場を創出します。併せて、企業が行う採用から定着までの一貫した取組みに対する支援を実施し、市内就労の促進に向けた環境を整備することで、市外への流出の抑制を図ります。さらに、県と連携して首都圏からの移住・就業を促進する支援を行うとともに、移住モデル地区への支援を強化することで、本市への流入促進に取り組みます。

また、子どもを産み育てたい方が、その希望をかなえられるよう、出会いから結婚、妊娠、出産、子育てまで、切れ目ない支援を実施し、安心して子どもを産み育てられる環境づくりを推進します。

これらの取組みを着実に推進し、本市の魅力の底上げを図るとともに、人口減少社会に対応した、持続可能な行財政運営を目指し、さらなる行財政改革に取り組むことで、市民サービスの維持・向上を図り、住みよいまち・暮らしたいまちを実現します。

# memo

A large, empty rectangular box with a thin black border, intended for writing the content of the memo.

# 1 2019年度当初予算の姿

## 2019年度当初予算編成のポイント

【予算編成の具体的な姿】

《2019年度一般会計当初予算》

- ◎ 当初予算総額 3,922億円（対前年度比+120億円 +3.2%）
- 基金積立額 5億円（対前年度比+3億円）
  - 民生費・衛生費 1,455億円（対前年度比+41億円 +2.9%）
    - ・ ことも医療費制度を拡充（通院 中学3年生まで拡大）
    - ・ 病児，病後児保育の拡充
    - ・ 幼児教育の無償化に対応
    - ・ 障がい者の自立支援と就労支援を拡大
    - ・ 消費税率引き上げに対応した介護保険料軽減の拡大
  - 教育費 616億円（対前年度比+15億円 +2.4%）
    - ・ 学校事務支援員・部活動指導員の増員と教育ネットワークを構築し教員の多忙化を解消
    - ・ 学校の整備を計画的に実施し，教育環境を充実
  - 農水費・商工費 233億円（対前年度比+5億円 +2.2%）
    - ・ 「儲かる農業」と「農地の環境整備」に向け，輸出用米の支援制度を拡充するとともに，多面的機能支払交付金を確保
    - ・ 消費税率引き上げの影響を緩和するため，低所得者，子育て世帯向けのプレミアム付商品券を発行
    - ・ 交流人口の拡大に向け，国内外からの誘客を積極推進
  - 普通建設事業費 453億円（対前年度比+98億円 +27.4%）
    - ・ 新潟駅周辺整備事業を着実に推進
    - ・ （仮称）ふるまち庁舎の整備が完了
    - ・ 産業振興センターの大規模改修など公共施設の長寿命化を推進
  - プライマリーバランス（臨時財政対策債除く） +17億円  
（学校空調整備を含む決算見込 △55億円）

## 2019年度当初予算の概要

### 【一般会計・特別会計】

(単位：百万円)

	2019 当初予算	2018 当初予算	増 ▲減	伸率%	備 考
一般会計規模	392,200	380,200	12,000	3.2 %	伸率 ⑰+10.6⇒⑱▲4.4⇒⑲+3.2 地財 +1.0 +0.3 +2.7  人件費▲1,224 物件費+916 維持補修費+201 扶助費+1,889 補助費等+1,410 公債費+184 出資金貸付金▲2,371 繰出金+905 建設事業費+9,751
特別会計規模	237,181	234,016	3,165	1.4 %	伸率 ⑰+5.1⇒⑱▲3.1⇒⑲+1.5 国保+1,042 介護+3,000 公債▲1,127 後期+330
扶助費	81,179	79,290	1,889	2.4 %	伸率 ⑰+2.5⇒⑱+0.8⇒⑲+2.4  増減の主な内容 障がい者自立支援関連給付費+1,172 妊産婦及び子ども医療費助成+278 幼児教育無償化対応等+506 生活保護扶助費▲477
普通建設事業	45,357	35,620	9,737	27.3 %	伸率 ⑰▲5.9⇒⑱▲18.0⇒⑲+27.3 地財 +1.4 +2.3 +1.4
一般会計	45,324	35,572	9,752	27.4 %	伸率 ⑰▲6.2⇒⑱▲17.8⇒⑲27.4  増減の主な内容 <補助> 特別養護老人ホーム等建設+626 強い農業づくり+285 高齢子育て市営住宅整備+463 学校改築等+2,016 新潟駅周辺整備+1,062 道路・街路+329 北部コミセン移転改修▲634
補助	23,671	20,103	3,568	17.7 %	
単独	21,653	15,469	6,184	40.0 %	<単独> 庁舎整備事業+5,579 学校改築等+1,036 芸文大規模改修▲825 産振センター大規模改修+712 消防指令システム+1,227
特別会計	33	48	▲15	▲31.3 %	伸率 ⑰+279.5⇒⑱▲71.3⇒⑲▲31.3

### 【企業会計】

(単位：百万円)

	2019 当初予算	2018 当初予算	増 ▲減	伸率%	備 考
下水道事業会計	70,056	69,132	924	1.3 %	伸率 ⑰+0.8⇒⑱▲2.1⇒⑲+1.3
水道事業会計	27,823	28,400	▲577	▲2.0 %	伸率 ⑰+8.4⇒⑱▲1.3⇒⑲▲2.0
病院事業会計	27,872	28,927	▲1,055	▲3.6 %	伸率 ⑰+2.3⇒⑱+5.2⇒⑲▲3.6
企業会計規模	125,751	126,459	▲708	▲0.6 %	

### 【全会計総計】

(単位：百万円)

	2019 当初予算	2018 当初予算	増 ▲減	伸率%	備 考
合 計	755,132	740,674	14,458	2.0 %	

※端数処理の関係で合計数値と内訳が合致しない場合があります

※全会計総計は各会計の予算を足し上げたもので、各会計間におけるやり取りによる影響は反映させていません

◆ 市債の状況

(単位:百万円)

	2018 当初予算	2019 当初予算	増▲減	伸率%	備考(依存度)		
市債発行額 (一般会計)	51,177	52,858	1,681	3.3%	2017	2018	2019
臨時財政 対策債	29,058	24,182	▲ 4,876	▲ 16.8%	本市	13.9%	13.5%
その他	22,119	28,676	6,557	29.6%	地財	10.6%	10.6%

◆ 市債(一般会計)残高の推移

○当初予算

(単位:百万円)

	2017 年度末実績	2018 年度末見込	2019 年度末見込	増▲減 (2019-2018)
市債残高	600,238	619,156	631,960	12,804
臨時財政 対策債	206,600	226,659	241,222	14,563
その他	393,638	392,497	390,738	▲ 1,759

※プライマリーバランス(臨時財政対策債除く) 1,759 = 30,435(元金償還額) - 28,676(市債発行額)

○決算見込(繰越含む)

(単位:百万円)

	2017 年度末実績	2018 年度末見込	2019 年度末見込	増▲減 (2019-2018)
市債残高	600,238	619,774	639,831	20,057
臨時財政 対策債	206,600	226,659	241,222	14,563
その他	393,638	393,115	398,609	5,494

※プライマリーバランス(臨時財政対策債除く) △5,494 = 30,435(元金償還額) - 35,929(市債発行額)

◆ 基金の積立

(単位:百万円)

	2018 当初予算	2019 当初予算	増▲減	備考
財政調整基金	200	500	300	2019末残高見込
都市整備基金				財政調整基金 2,512
市債管理基金				都市整備基金 1,505
合計	200	500	300	市債管理基金 21 計 4,038

◆ 基金残高の推移

(単位:百万円)

	2017年度末実績	2018年度末見込	2019年度末見込
基金残高	3,338	3,538	4,038

※ 基金残高は、財政調整基金・都市整備基金・市債管理基金の合算額です。

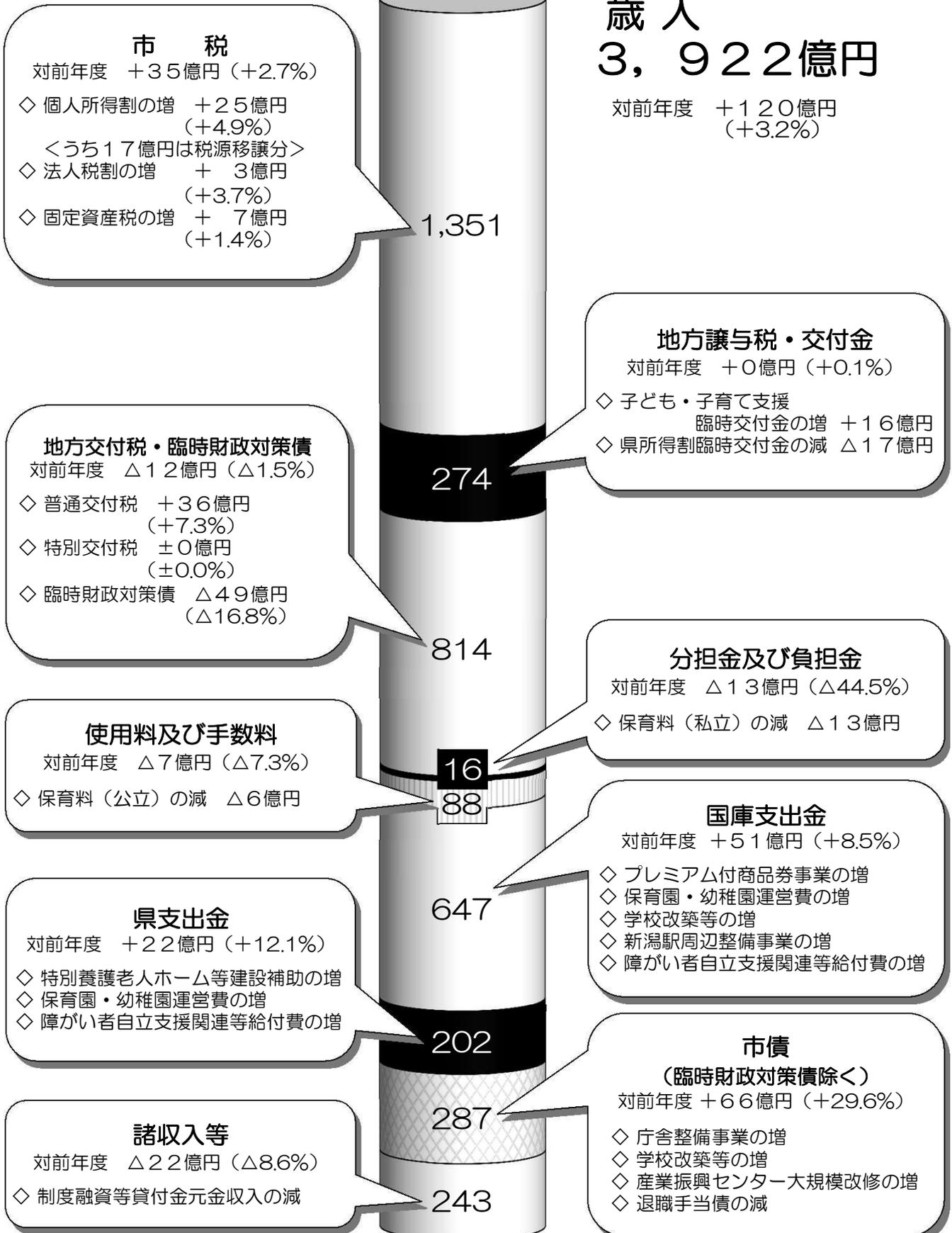
※ 基金は、満期一括償還に係る積立分を除きます。

※ 上記平成2018年度末見込の数値は、2月補正後の見込みです。

## 2 一般会計（歳入・歳出）予算の概要

### 歳入 3,922億円

対前年度 +120億円  
(+3.2%)



※端数処理の結果により、合計数値と内訳が合致しないものがあります。

# 歳出 3,922億円

対前年度 +120億円  
(+3.2%)

## 総務費

対前年度 +42億円 (+10.0%)

- ◇ 庁舎整備事業の増
- ◇ (仮称) 潟東コミセン整備の増
- ◇ 市民芸術文化会館大規模改修の減
- ◇ 北部コミセン移転改修の減
- ◇ 水と土の芸術祭推進事業の減

463

## 民生費

対前年度 +42億円 (+3.6%)

- ◇ 障がい者自立支援関連等給付費の増
- ◇ 介護保険事業会計繰出金の増
- ◇ 特別養護老人ホーム等建設補助の増
- ◇ 保育園運営費等の増
- ◇ 私立保育園等建設補助の増
- ◇ (仮称) 万代・宮浦乳児保育園及び東地域保健福祉センター整備の増
- ◇ 生活保護扶助費の減

1,196

## 衛生費

対前年度 △1億円 (△0.3%)

- ◇ 生活習慣病健診
  - ・各種がん検診費の減
- ◇ 廃棄物施設関係経費の減
- ◇ こども医療費助成の増

259

## 農林水産業費

対前年度 +3億円 (+5.4%)

- ◇ 強い農業づくり交付金事業の増
- ◇ 多面的機能支払交付金事業の増

67

## 商工費

対前年度 +2億円 (+1.0%)

- ◇ プレミアム付商品券事業の増
- ◇ 産業振興センター大規模改修の増
- ◇ 制度融資貸付金の減

166

## 土木費

対前年度 +8億円 (+1.7%)

- ◇ 新潟駅周辺整備事業の増
- ◇ 高齢・子育て世代向け市営住宅整備事業の増
- ◇ 下水道事業会計繰出金の増

496

## 消防費

対前年度 +10億円 (+9.2%)

- ◇ 指令管制システム等更新の増
- ◇ 消防艇更新整備の減

115

## 教育費

対前年度 +15億円 (+2.4%)

- ◇ 学校改築等の増
- ◇ 教職員退職手当の減

616

## 公債費

対前年度 +2億円 (+0.5%)

- ◇ 元金償還の増
- ◇ 利子償還の減
- ◇ 市債管理基金積立金の増

443

## その他

101

※端数処理の結果により、合計数値と内訳が合致しないものがあります。

### 3 持続可能な行財政運営に向けた改革

#### 行財政の集中改革推進

「にいがた未来ビジョン」に掲げた3つの都市像の実現に向けて、持続可能なまちづくりを進めるためには、これまで以上に行財政改革を加速させる必要があります。

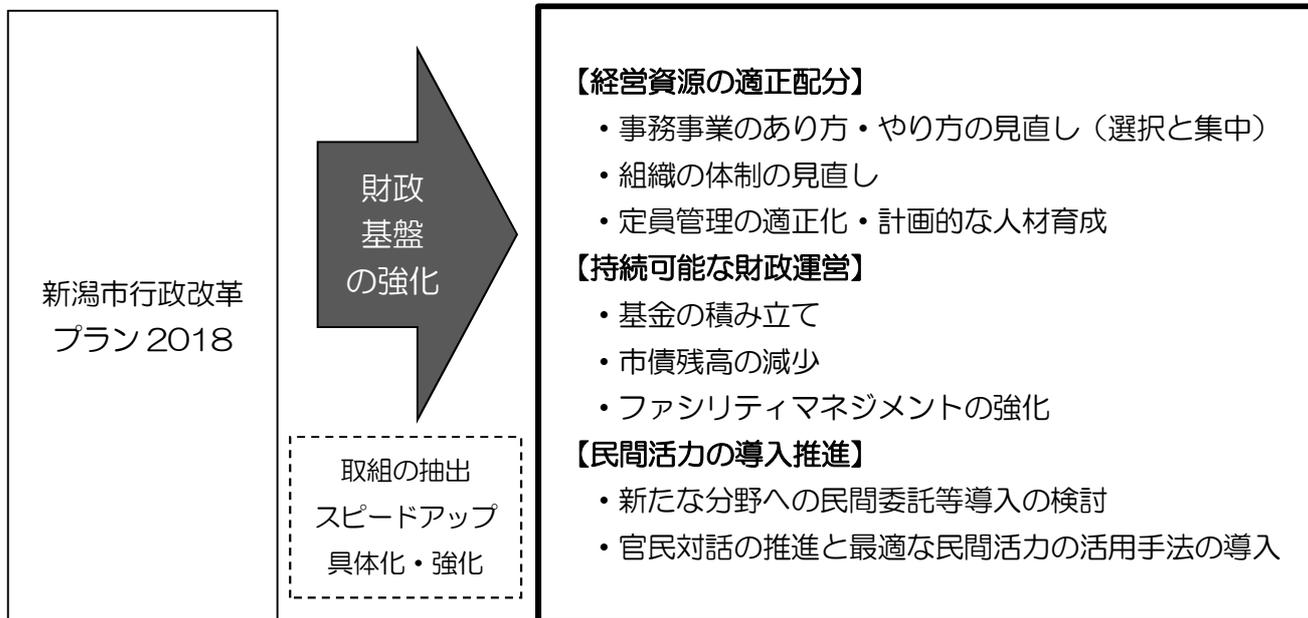
このため、2019年度からの3年間を「集中改革期間」として位置づけ、行政改革プラン2018に掲げる取組みから財政基盤強化につながる項目を抽出し、「(仮称)集中改革プラン」を策定のうえ、組織・人事や事務事業の選択と集中を徹底的に行います。

取組みにあたっては、行財政改革とともに、市民目線でのサービス改善と政策の質の向上も図っていきます。

#### ○ 集中改革の基本的な考え方

役割・効果が低下している事業・施設等の洗い出し、改善手法の見直し・実行により、ニーズの高い事業に投資できる財政基盤の確立につなげる。

#### ○ 集中改革のイメージ



#### ○ (仮称) 集中改革プランの期間と推進体制

計画期間：2019年度からの3年間

※プランは2019年度半ば頃までに策定し、基金残高を含む財政目標を併せて設定

推進体制：総務部に集中改革推進課を新設し、組織横断的な視点から改革を推進する。

## 行政改革プラン2018の取り組み

### ○事務事業点検

新たなニーズに対応する施策展開を進めていくため、効果的・効率的に経営資源を配分していく必要があることから、以下の視点に基づき見直しを行いました。

[一般財源ベース 単位：百万円]

《2019年度当初予算》

項 目	2019年度 見直し事業	
	事業数	効果額
① 事業の集約化・整理統合	23	△ 112
② サービス水準の適正化 受益者負担の見直し	22	△ 85
③ 補助金・繰出金の見直し	29	△ 265
④ 廃止・休止・隔年実施	31	△ 150
⑤ その他内部事務等	52	△ 186
小 計	157	△ 798

《参考》

2018年度 見直し事業	
事業数	効果額
139	△ 271
48	△ 552
106	△ 2,386
272	△ 613
629	△ 645
1,194	△ 4,467

※ 精査の結果、数値を変更することがあります。

### ○定員適正化

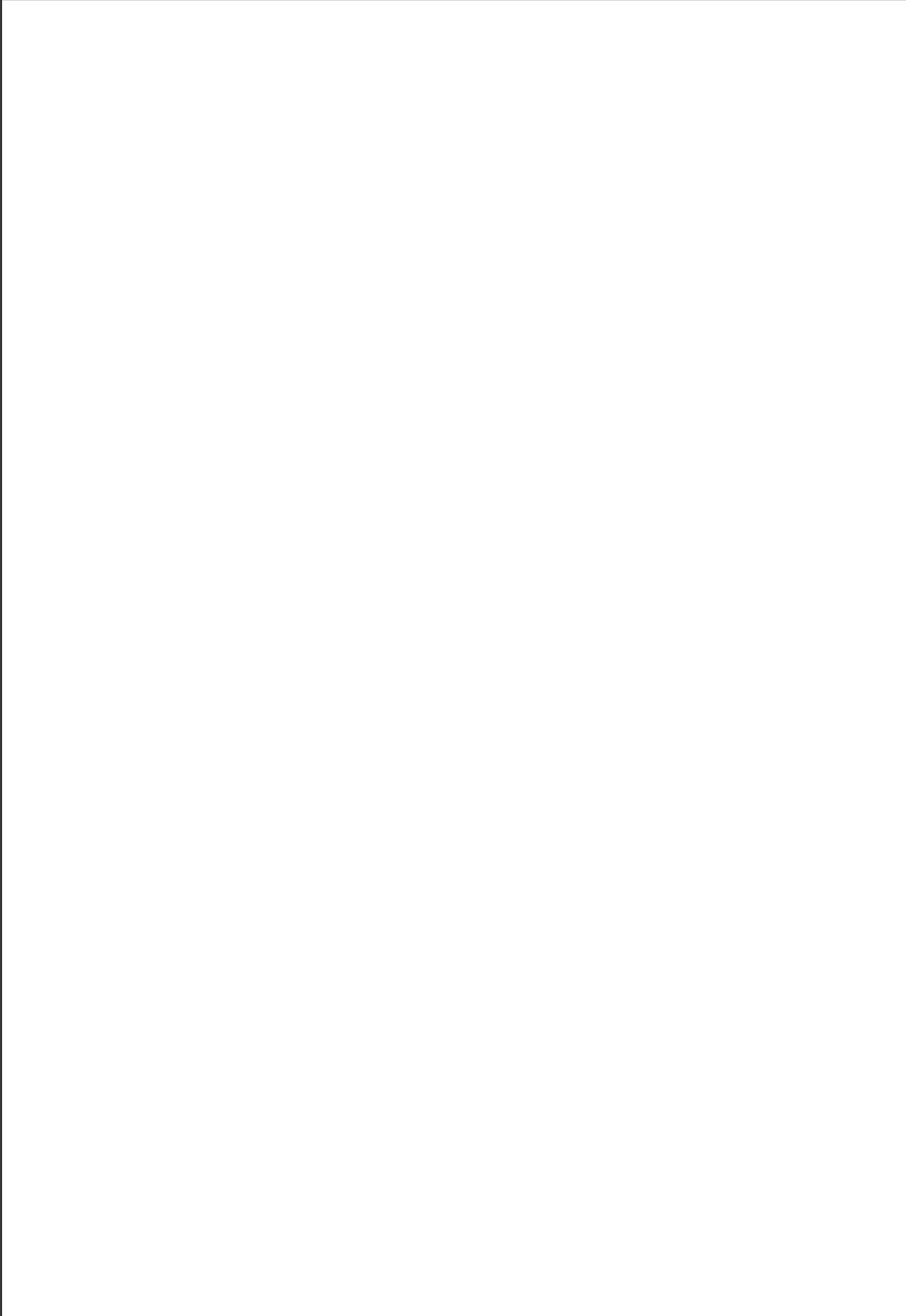
行政サービスの提供主体・方法、人員体制など踏まえ、業務のあり方・やり方の見直しを行うことにより、効率的な組織体制を再構築し、総人件費を意識した定員の適正化を図っています。

[一般財源ベース 単位：百万円]

項 目	2019年度	現状
総人件費を意識した定員の適正化	職員数 △65名	他の同規模政令市と比較して、約470名職員が多い状況 (2017.4.1時点比較)
適正化による効果額	△444※	

※適正化人数（65名）の人件費から給食調理や道路パトロールなど委託化にかかる経費を差し引いた金額

## **memo**

A large, empty rectangular box with a thin black border, intended for writing the content of a memo. It occupies the majority of the page's vertical space.

## 4 さらになる成長に向けた重点課題への取組み

## 未来に向かって「全国とつながる」、「世界とつながる」拠点都市・新潟 ～主な取組み～

未来に向かって「全国とつながる」、「世界とつながる」拠点都市・新潟を目指して … 15 頁

## 「にいがた未来ビジョン」各都市像の取組み

### 市民と地域が学び高め合う、安心協働都市

- ずっと安心して暮らせるまち … 20 頁
- 男女共同参画の推進・子どもを安心して産み育てられるまち … 22 頁
- 学・社・民の融合による教育を推進するまち … 23 頁
- 地域力・市民力が伸びるまち … 23 頁

### 田園と都市が織りなす、環境健康都市

- 地域資源を活かすまち … 24 頁
- 人と環境にやさしいにぎわうまち … 25 頁
- 誰もがそれぞれにふさわしい働き方ができるまち … 26 頁

### 日本海拠点の活力を世界とつなぐ、創造交流都市

- 新潟にふさわしい役割を果たし成長する拠点 … 27 頁
- 雇用が生まれ活力があふれる拠点 … 28 頁
- 魅力を活かした交流拠点 … 29 頁
- 世界とつながる拠点 … 30 頁

## 新潟の総力を結集して取り組む「新潟市まち・ひと・しごと創生総合戦略」

- (1) 「しごと」 新たな産業集積による雇用創出 … 32 頁
- (2) 「しごと」 創造交流都市としての拠点性を活かした交流人口の拡大 … 33 頁
- (3) 「ひと」 ライフステージに応じた一貫した支援による少子化の克服 … 34 頁
- (4) 「まち」 地域力・市民力を活かした誰もが安心して暮らせるまち … 35 頁

未来に向かって

「全国とつながる」, 「世界とつながる」

拠点都市・新潟

～ 主な取組み ～

# 未来に向かって「全国とつながる」、「世界とつながる」拠点都市・新潟を目指して ～ 主な取組み ～

## 活気ある新潟

開港150周年、G20新潟農業大臣会合、国民文化祭及び全国障害者芸術・文化祭、新潟県・庄内エリアステーションキャンペーンなどを好機と捉え、交流人口拡大に向けた取組みを推進します。中小企業の振興や、成長産業の育成を進め、経済の活性化を図るほか、複合営農を推進するなど、「儲かる農業」に向けた取組みを推進します。また、新潟の玄関口となる新潟駅及び駅周辺地域の整備や、国や県との連携を強化し、新潟空港・新潟港の活性化を進めるなど、拠点性の向上を図るとともに、中心市街地の再開発やまちなかの活性化を図り、併せてバス交通がより使いやすく、喜ばれる公共交通となるよう交通事業者と改善を進めるなど、活力あるまちづくりに向けた取組みを推進します。

### 交流人口の拡大に向けた取組み

◇ 新潟開港150周年事業の推進		10,200 千円
◇ G20新潟農業大臣会合の開催推進		22,000 千円
◇ 国民文化祭及び全国障害者芸術・文化祭の開催	【拡充】	18,700 千円
◇ 観光客おもてなし態勢の促進	【拡充】	18,500 千円
◇ 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた合宿誘致の推進	【拡充】	19,200 千円
◇ 外国人の誘客促進	【拡充】	60,000 千円
◇ 食文化創造都市の推進		28,741 千円

### 経済活性化に向けた取組み

◇ 中小企業生産性向上設備投資補助金		100,000 千円
◇ 中小企業の新事業展開への支援（新潟IPC財団補助金の一部）	【新規】	4,000 千円
◇ 働きがいのある新潟地域創造事業	【新規】	2,500 千円
◇ 創業希望者の支援、コミュニティ形成の促進（新潟IPC財団補助金の一部）	【新規】	2,000 千円
◇ 製造・物流の企業立地への助成		697,431 千円
◇ 航空機産業クラスターの推進	【新規】	17,000 千円
◇ ICTを活用した実証事業等の支援		17,448 千円
◇ 元気な農業応援事業	【拡充】	783,000 千円
◇ 農産物の輸出の促進	【拡充】	7,917 千円
◇ 6次産業化・農商工連携の支援		4,141 千円

### 拠点性の向上に向けた取組み

◇ 新潟駅周辺地区の整備		4,890,856 千円
◇ 新潟空港の利用活性化促進		79,000 千円
◇ 新潟港の利用活性化推進		2,900 千円
◇ クルーズ船の誘致推進	【拡充】	14,000 千円

### まちなか再生に向けた取組み

#### 都市デザインの推進

◇ 駅・万代をつなぐ公共空間利活用の推進	【新規】	6,000 千円
◇ 都心軸・萬代橋周辺エリア賑わい空間の創造		6,000 千円
◇ 万代島にぎわい空間の創造		30,980 千円
◇ 観光交流空間の整備（古町花街エリア街路美化）	【新規】	45,000 千円
◇ 古町通7番町地区第一種市街地再開発事業の推進		1,444,817 千円
◇ 次世代につながる魅力ある店舗への支援	【拡充】	35,000 千円
◇ 新たな交通システムの改善		18,796 千円
◇ 生活交通の確保維持・強化		366,960 千円
◇ 交通システムの強化（シニア半わり・新駅の検討など）		349,580 千円

## 安心・安全な新潟

災害に強いまちづくりを進めるとともに、救援拠点として機能できるよう、平時からの拠点性を強化し、救援防災拠点都市を確立していきます。また、地域の安心・安全に向け、子どもの見守り活動への支援や防犯教育、通学路の安全対策を進め、子どもたちの安全の強化に向けた取組みを推進します。

◇ 消防指令管制システム端末機器更新	【新規】	901,202 千円
◇ 中央消防署附船出張所移転新築	【拡充】	166,000 千円
◇ 救急体制の充実		88,473 千円
◇ 除雪対策		2,430,487 千円
◇ 新潟中央環状道路整備事業		5,000,000 千円
◇ 道路・橋りょうの維持補修		3,354,379 千円
	【2月補正】	1,932,480 千円
◇ 公共下水道の整備（浸水対策の推進，下水道施設の地震・津波対策の推進など）		9,978,643 千円
◇ 下水道施設の機能確保（ストックマネジメントによる維持管理の実施）	【拡充】	6,714,365 千円
◇ 住宅・建築物の耐震化への支援		64,197 千円
◇ 空き家活用リフォーム支援		31,500 千円
◇ 地域活動補助金		110,000 千円
◇ 地域コミュニティの育成支援	【拡充】	3,000 千円
◇ 地域防災力の育成	【拡充】	31,818 千円
◇ 防犯カメラ整備補助金	【新規】	12,500 千円

## 子育てしやすい新潟

子育て世帯の経済的負担を軽減するため、こども医療費の通院助成の対象を小学生から中学生までに拡大するほか、通年の待機児童ゼロを目指し、保育施設の充実を図るとともに、多様な保育サービスの提供や、放課後児童クラブの整備を進めるなど、安心して子どもを産み育てられる環境づくりに向けた取組みを推進します。

◇ 妊産婦及びこども医療費の助成	【拡充】	2,270,406 千円
◇ 妊娠・出産サポート体制の整備		11,729 千円
◇ 私立保育園等建設費補助	【拡充】	1,069,509 千円
◇ 病児・病後児保育	【拡充】	305,555 千円
◇ 放課後児童の健全育成（放課後児童クラブ）	【拡充】	2,644,270 千円
◇ 地域と学校パートナーシップ事業		135,766 千円
◇ アフタースクール学習支援		6,182 千円
◇ 新潟発わくわく教育ファームの推進 （菌ちゃんリサイクル元気野菜作り，農業体験学習，アグリ・ケア・プログラムの推進）		26,331 千円
◇ ワーク・ライフ・バランスの推進		3,750 千円
◇ 働き方改革の推進		2,000 千円
◇ 女性の活躍応援		1,500 千円

## お年寄りが元気な新潟

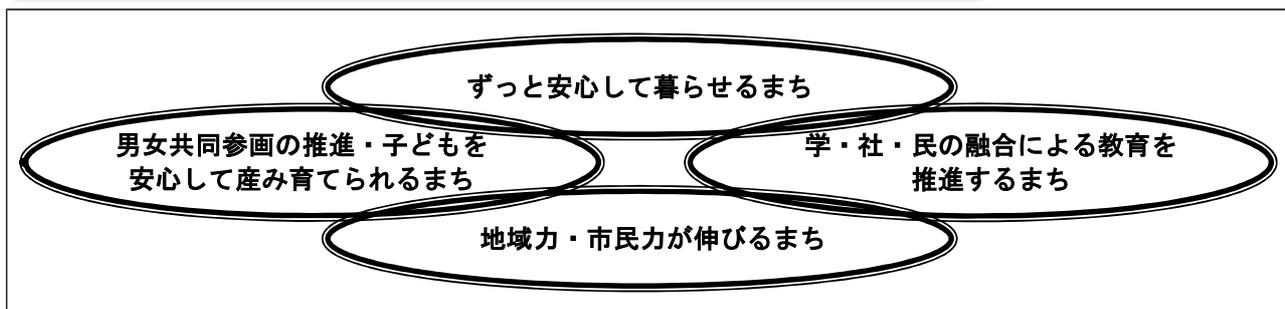
超高齢社会において、高齢者など誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、地域での居場所づくりや助け合いの活動を促進するとともに、支え合いの仕組みづくりを進め、地域で医療と介護を受けられる「地域包括ケアシステム」を発展させるほか、健康寿命の延伸に向けた取組みを推進します。

◇ 介護予防・日常生活支援総合事業（フレイル予防の推進【新規】など）		2,487,641 千円
◇ 地域の茶の間の推進		43,609 千円
◇ 訪問型生活支援モデル事業	【新規】	3,094 千円
◇ 地域包括支援センターの体制強化	【拡充】	833,892 千円
◇ 介護人材の確保	【拡充】	3,953 千円
◇ 在宅医療・介護連携の推進		81,190 千円
◇ 介護サービス基盤の整備	【拡充】	1,140,154 千円
◇ 健康寿命の延伸に向けた取組み （地域課題に応じた取組み，企業が自ら「健康経営」に取り組むための支援）	【拡充】	35,250 千円
◇ オーラルフレイル予防の推進	【新規】	5,622 千円
◇ 認知症初期集中支援チームの活動充実		28,518 千円
◇ 認知症サポーターの養成		2,512 千円



# 「にいがた未来ビジョン」 各都市像の取組み

※本頁以降の事業名に記載されている<まち><ひと><しごと>は、P31～36に「新潟市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の主な事業として掲載した分野を示しています。



☆ずっと安心して暮らせるまち☆

超高齢社会において、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、有償ボランティアによる生活支援の仕組みづくりに着手するなど、地域内での居場所づくりや助け合いの活動を広げ、「地域包括ケアシステム」を発展させていきます。

高齢者を地域で支える仕組みづくり

◇ 介護予防・日常生活支援総合事業		2,487,641 千円
(主な内訳)		
・ 訪問型サービス		613,218 千円
・ 通所型サービス		1,546,590 千円
・ 地域包括ケア推進モデルハウスの充実	<まち>	11,017 千円
・ フレイル予防の推進	<まち> 【新規】	6,595 千円
・ 元気力アップ・サポーター制度の推進		22,026 千円
・ 認知症予防出前講座		1,537 千円
◇ 地域の茶の間の推進	<まち>	43,609 千円
◇ 支え合いのしくみづくり会議・推進員の活動推進	<まち>	161,901 千円
◇ 訪問型生活支援モデル事業	<まち> 【新規】	3,094 千円
◇ 地域包括支援センターの体制強化	【拡充】	833,892 千円
◇ 介護人材の確保	【拡充】	3,953 千円
◇ 民生委員・児童委員活動費		212,348 千円
◇ 在宅医療・介護連携の推進		81,190 千円
◇ 医療・介護従事者向けの研修		9,336 千円
◇ 認知症初期集中支援チームの活動充実		28,518 千円
◇ 認知症サポーターの養成	<まち>	2,512 千円
◇ 介護サービス基盤の整備	【拡充】	1,140,154 千円
◇ 子育て・健康長寿のための健幸すまいるリフォーム支援	<ひと> 【拡充】	80,000 千円
◇ 高齢・子育て世帯向け市営住宅の整備	<ひと>	561,800 千円

【各区での地域包括ケアシステムに向けた取組み】

◇ 北区 介護予防のための専門職派遣		800 千円
◇ 東区 高齢者見守り訪問		2,300 千円
◇ 中央区 話そう・つなごう・あなたの思い 終活きっかけ作り	【新規】	1,000 千円
◇ 江南区 江南区ふれあい・ささえあいプランの推進		1,750 千円
◇ 秋葉区 地域ぐるみでフレイル予防	【新規】	1,084 千円
◇ 南区 地域包括ケアシステムの推進		1,800 千円
◇ 西区 支え合いのまちづくり支援	【新規】	4,590 千円
◇ 西蒲区 地域で支える「いきいきお達者プロジェクト」		2,410 千円

障がいのある人などが地域で自立した生活をおくるための支援

◇ 共生のまちづくり条例の普及啓発		【拡充】	1,983 千円
◇ 障がい者就業支援センターの運営	<まち>	【拡充】	31,201 千円
◇ 障がい者基幹相談支援センターの運営			129,655 千円
◇ 社会福祉施設等整備費補助金			24,300 千円
◇ 日常生活用具給付費			189,838 千円
◇ 障がい者アート支援とアール・ブリュットの展開	<しごと>		1,500 千円
◇ 農業を活用した障がい者雇用の促進			11,135 千円
◇ 農・福連携の推進	<しごと>		2,379 千円
◇ 新潟発わくわく教育ファームの推進（アグリ・ケア・プログラム）の推進	<しごと・ひと>		26,331 千円
◇ 生活困窮者への家計改善支援		【新規】	7,733 千円

快適に移動できるまちづくり

◇ 新たな交通システムの改善	<まち>		18,796 千円
◇ 生活交通の確保維持・強化	<まち>		366,960 千円
◇ 交通システムの強化（シニア半わり・新駅の検討など）	<まち>		349,580 千円
◇ 自転車利用環境の整備			45,401 千円

市民生活での安心・安全の確保

◇ 新潟市人権教育・啓発推進計画の改訂			306 千円
◇ LGBT（性的マイノリティ）支援事業			1,700 千円
◇ 自殺総合対策の推進			32,397 千円
◇ 難病患者への支援			1,018,317 千円
◇ 防犯カメラ整備補助金		【新規】	12,500 千円
◇ 高齢者交通事故防止に向けた取組み			1,000 千円
◇ 空き家活用リフォーム支援	<ひと・まち>		31,500 千円
◇ 地域提案型空き家活用への支援	<しごと・まち>		3,639 千円
◇ U・I・Jターン世帯へのリフォーム支援	<しごと・まち>		7,000 千円
◇ 救急医療対策の推進			8,424 千円
◇ 消防指令管制システム端末機器更新		【新規】	901,202 千円
◇ 中央消防署附船出張所移転新築		【拡充】	166,000 千円
◇ 救急体制の充実			88,473 千円
◇ 除雪対策			2,430,487 千円

災害に強いまちづくり

◇ 新潟中央環状道路整備事業			5,000,000 千円
◇ 国直轄事業負担金			1,000,000 千円
◇ 国県道の整備			970,877 千円
		【2月補正】	298,000 千円
◇ 道路・橋りょうの維持補修			3,354,379 千円
		【2月補正】	1,932,480 千円
◇ 公園施設の維持補修			360,184 千円
◇ 住宅・建築物の耐震化への支援			64,197 千円
◇ 公共建築物における特定天井への安全対策			369,000 千円
◇ （仮称）市役所ふるまち庁舎の整備			4,878,000 千円
◇ 公共下水道の整備（浸水対策の推進、下水道施設の地震・津波対策の推進など）			9,978,643 千円
◇ 下水道施設の機能確保（ストックマネジメントによる維持管理の実施）		【拡充】	6,714,365 千円
◇ 農業用排水施設等の管理運営・長寿命化			566,304 千円
◇ 田んぼダムの利活用促進			1,978 千円
◇ 防災知識の普及啓発			15,050 千円
◇ 地域防災力の育成	<まち>	【拡充】	31,818 千円
◇ 防災教育の推進			9,477 千円

☆男女共同参画の推進・子どもを安心して産み育てられるまち☆

子どもを産み育てたい方が、その希望をかなえられるよう、こども医療費の通院助成の対象を拡大するほか、通年の待機児童ゼロを目指し、保育施設の充実を図るとともに、病児保育をはじめとした多様な保育サービスの提供や、放課後児童クラブの整備を進め、安心して子どもを産み育てられる環境づくりを進めます。また、企業の働き方改革を推進し、健康で安心して仕事と家庭生活、地域活動とが両立できる環境づくりを支援します。

妊娠・出産・子育ての一貫した支援

◇ 妊産婦及びこども医療費の助成	<ひと> 【拡充】	2,270,406 千円
◇ 妊娠・出産サポート体制の整備	<ひと>	11,729 千円
◇ 産後ケア利用料の助成	<ひと>	5,529 千円
◇ 特定不妊治療・不育症治療費助成	<ひと>	179,226 千円
◇ 妊婦・乳児健康診査費助成	<ひと>	664,424 千円
◇ 養育支援訪問	<ひと>	840 千円
◇ 私立保育園等建設費補助	<ひと> 【拡充】	1,069,509 千円
◇ 延長保育	<ひと>	148,646 千円
◇ 休日保育	<ひと>	45,397 千円
◇ 病児・病後児保育	<ひと> 【拡充】	305,555 千円
◇ 一時預かり	<ひと>	116,730 千円
◇ 放課後児童の健全育成（放課後児童クラブ）	<ひと・まち> 【拡充】	2,644,270 千円
◇ 地域子育て支援拠点の運営	<ひと>	327,431 千円
◇ ファミリー・サポート・センターの運営	<ひと>	10,700 千円
◇ にいがたっすこやかパスポート	<ひと>	696 千円
◇ 婚活への支援	<ひと>	1,018 千円
◇ 結婚新生活への支援	<ひと>	12,800 千円
◇ 里親への支援（児童相談所特別事業）	<ひと>	1,175 千円
◇ 子どもの学習支援	<ひと>	22,408 千円
◇ 空き家活用リフォーム支援	<ひと・まち>	31,500 千円
◇ 子育て・健康長寿のための健幸すまいリフォーム支援	<ひと> 【拡充】	80,000 千円
◇ 高齢・子育て世帯向け市営住宅の整備	<ひと>	561,800 千円

【各区での取組み】

◇ 北区 地域子育ての支援		2,600 千円
◇ 東区 子ども・子育てサポート		4,600 千円
◇ 中央区 みんなでつながるにっこにこ子育て応援	【新規】	4,200 千円
◇ 江南区 地域で子育て ～見守る目、見守る心～	【新規】	1,700 千円
◇ 秋葉区 アキハで子育てサポート	【新規】	4,300 千円
◇ 南区 地域で子育てネットワーク		1,200 千円
◇ 西区 西区の子育て応援	【新規】	3,940 千円
◇ 西蒲区 楽しい子育て支援		2,100 千円

ワーク・ライフ・バランスの推進

◇ ワーク・ライフ・バランスの推進	<しごと・ひと>	3,750 千円
◇ 働き方改革の推進	<しごと・ひと>	2,000 千円
◇ 女性の活躍応援	<しごと・ひと>	1,500 千円
◇ 男女共同参画の意識啓発	<ひと>	3,565 千円

★学・社・民の融合による教育を推進するまち★

学・社・民の融合による新潟らしい教育の推進に向け、学力向上を図る取組みを進めるとともに、地域への愛着を育む活動を継続して実施します。また、教員の多忙化解消や働き方改革に向けた取組みを強化することで、教育環境の充実を図ります。

自分の力に自信をもち心豊かな子どもを育む学校教育の推進

◇ 学力向上対策		10,300 千円
◇ 新潟発わくわく教育ファームの推進	<しごと・ひと>	26,331 千円
(菌ちゃんリサイクル元気野菜作り, 農業体験学習, アグリ・ケア・プログラムの推進)		
◇ 教育ネットワークの構築	【拡充】	17,430 千円
◇ スクールソーシャルワーカー活用事業	【拡充】	16,245 千円
◇ 学校事務支援員の配置	<ひと> 【拡充】	15,566 千円
◇ 部活動指導員の配置	<ひと> 【拡充】	6,592 千円
◇ 教職員研修の充実		8,589 千円
◇ 新通小学校分離新設校建設事業		2,045,000 千円
◇ 潟東小学校移転改築・潟東中学校一部改築事業		747,500 千円
◇ 学校の大規模改造事業		1,356,900 千円
◇ 学校図書館支援センターの運営		2,123 千円

創造力と人間力を高める生涯学習の推進

◇ 新潟市奨学金貸付制度	<ひと>	137,791 千円
◇ ブックスタートの実施		3,938 千円
◇ 子どもが読書に親しむ機会の充実		372 千円
◇ にいがた市民大学の開設		5,900 千円

自立し開かれた学びの支援

◇ アフタースクール学習支援	<ひと>	6,182 千円
◇ 地域と学校パートナーシップ事業	<ひと・まち>	135,766 千円

★地域力・市民力が伸びるまち★

超高齢・超少子社会に対応するため、本市の誇る「地域力・市民力」を活かし、区自治協議会や地域コミュニティ協議会、NPO、民間企業など地域づくりのさまざまな主体がさらに活躍できるよう支援し、協働によるまちづくりを進めていきます。

地域コミュニティ協議会とのさらなる協働の推進

◇ 地域コミュニティ協議会運営助成金		89,900 千円
◇ 地域コミュニティの育成支援	【拡充】	3,000 千円
◇ 地域活動補助金	<まち>	110,000 千円
◇ 支え合いのしくみづくり会議・推進員の活動推進	<まち>	161,901 千円
◇ 地域の茶の間の推進	<まち>	43,609 千円

区自治協議会とのさらなる協働の推進

◇ 区自治協議会委員研修会		270 千円
---------------	--	--------

NPOや民間企業などとのさらなる協働の推進

◇ 創造的まちづくり調査研究		1,150 千円
----------------	--	----------



★地域資源を活かすまち★

本市の有する豊富な田園資源を、「子育て」、「教育」、「福祉」、「保健・医療」、「エネルギー・環境」、「交流」などの分野に最大限活用していく「12次産業化」を官民一体で推進するとともに、本市の誇る食文化を効果的に発信するなど、まちの魅力向上につなげます。

食と農を通じた地域づくり

◇ 12次産業化の推進	<しごと>	317 千円
◇ 新潟発わくわく教育ファームの推進	<しごと・ひと>	26,331 千円
(菌ちゃんリサイクル元気野菜作り, 農業体験学習, アグリ・ケア・プログラムの推進)		
◇ 食育の推進		1,758 千円
◇ 農業を活用した障がい者雇用の促進		11,135 千円
◇ 農・福連携の推進	<しごと>	2,379 千円
◇ 新規就農者確保・育成の促進	<しごと>	16,360 千円
◇ にいがたちょいしおプロジェクトの推進	<しごと>	1,854 千円
◇ 農産物高付加価値化の推進		10,000 千円
◇ 環境と人にやさしい農業の促進		36,437 千円
◇ 食文化創造都市の推進	<しごと>	28,741 千円
◇ 外国人の誘客促進	<しごと> 【拡充】	60,000 千円
◇ 魅力の発信・誘客の推進	<しごと>	44,000 千円

まちの活力に活かす「水と土」

◇ 水と土の宝物活用		6,600 千円
◇ 都心軸・萬代橋周辺エリア賑わい空間の創造	<まち>	6,000 千円
◇ 潟のネットワーク事業		1,000 千円
◇ 潟ツーリズムの推進	<しごと>	500 千円

地域の個性、歴史、文化に根ざしたまちづくり

◇ 新潟開港150周年事業の推進	<しごと>	10,200 千円
◇ 古町芸妓の育成支援		4,000 千円
◇ 観光交流空間の整備(古町花街エリア街路美化化)	<まち> 【新規】	45,000 千円
◇ 景観形成の推進	<まち>	859 千円

【各区での取組み】

◇ 北区 郷土芸能の伝承支援		300 千円
◇ 東区 歴史浪漫プロジェクト		5,200 千円
◇ 中央区 北前船がもたらした伝統的産業のPR	【拡充】	3,800 千円
◇ 江南区 亀田縞地域ブランド化推進		2,000 千円
◇ 秋葉区 Akihaの宝 子ども発見・体感・体験サポート		1,800 千円
◇ 南区 文化資源魅力UP事業	【拡充】	2,500 千円
◇ 西区 「食×農」体験プログラムの実施	【新規】	1,800 千円
◇ 西蒲区 角田山麓まちづくり		2,050 千円

☆人と環境にやさしいにぎわうまち☆

民間活力を引き出しながら、中心市街地の再開発やまちなか活性化を進め、BRT・新バスシステムがより使いやすく、喜ばれる公共交通となるよう、交通事業者とともにさらなる改善に向けて取り組みます。また、より多くの企業・団体が「健康経営」に取り組めるよう、支援体制の強化を行うことで、働き盛り世代の健康づくりを推進するほか、3Rをはじめとした資源循環型社会の構築や再生可能エネルギーの普及など、低炭素型まちづくりに取り組みます。

まちなか再生・都心軸の明確化

◇ 次世代につながる魅力ある店舗への支援	<しごと> 【拡充】	35,000 千円
◇ 駅・万代をつなぐ公共空間利活用の推進	<まち> 【新規】	6,000 千円
◇ 古町通7番町地区第一種市街地再開発事業の推進	<まち>	1,444,817 千円
◇ 万代5丁目地区まちなか再生建築物等整備事業の推進	<まち> 【新規】	272,300 千円
◇ (仮称)市役所ふるまち庁舎の整備		4,878,000 千円
◇ 新潟駅周辺地区の整備	<まち>	4,890,856 千円
◇ 交通システムの強化(シニア半わり・新駅の検討など)	<まち>	349,580 千円
◇ 万代島にぎわい空間の創造	<まち>	30,980 千円
◇ 都心軸・萬代橋周辺エリア賑わい空間の創造	<まち>	6,000 千円
◇ 創業時の賃料補助(店舗・オフィス)	<しごと>	10,442 千円

【各区での取り組み】

◇ 北区 地域商業魅力創生プロジェクト		1,600 千円
◇ 東区 まんなか文化プロジェクト		2,500 千円
◇ 中央区 アトリウム発にぎわいプロジェクト		1,200 千円
◇ 江南区 地域商業活性化支援	【新規】	1,200 千円
◇ 秋葉区 Akiha花一番PR	【新規】	3,670 千円
◇ 南区 まちづくり支援事業	【拡充】	2,700 千円
◇ 西区 西区を堪能 まち歩き・観光ツアー	【新規】	1,780 千円
◇ 西蒲区 にしかん観光誘客促進事業	【新規】	3,350 千円

健康都市づくり(スマートウエルネスシティ)の推進

◇ 健康寿命の延伸に向けた取り組み (地域課題に応じた取り組み、企業が自ら「健康経営」に取り組むための支援)	<まち> 【拡充】	35,250 千円
◇ 健康になれるまちづくりの推進	<まち>	11,528 千円
◇ フレイル予防の推進	<まち> 【新規】	6,595 千円
◇ オーラルフレイル予防の推進	<まち> 【新規】	5,622 千円
◇ 生活習慣病健診・各種がん検診	<まち>	1,206,164 千円
◇ 生活習慣病健診・各種がん検診(ミニドック型集団健診)	<まち>	8,574 千円
◇ 自転車利用環境の整備		45,401 千円
◇ 自転車活用イベントの開催(シティライド・ヒルクライム)		1,000 千円

持続可能な公共交通体系の構築

◇ 新たな交通システムの改善	<まち>	18,796 千円
◇ 生活交通の確保維持・強化	<まち>	366,960 千円
◇ 交通システムの強化(シニア半わり・新駅の検討など)	<まち>	349,580 千円

資源循環型社会への取組み・低炭素型まちづくり

◇ 地球温暖化対策の推進	【拡充】	13,450 千円
◇ 基金を活用した公共施設の低炭素化の推進		14,711 千円
◇ 新たなおみ減量プログラムの推進	【拡充】	5,000 千円
◇ 3R意識啓発の強化		31,190 千円
◇ 食品リサイクル地域活動の支援		7,855 千円
◇ にいがた未来ポイントの発行		3,866 千円

☆誰もがそれぞれにふさわしい働き方ができるまち☆

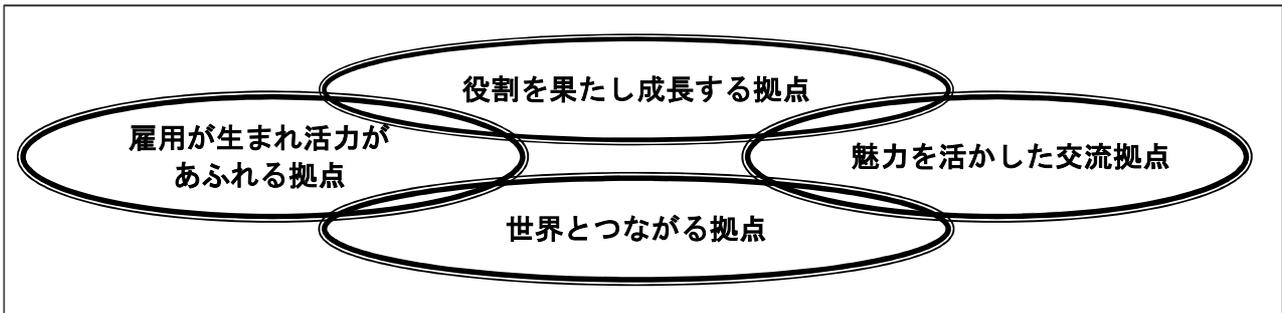
人口減少の流れを緩やかにしていくため、移住モデル地区を発展させ、移住しやすい環境づくりと地域の活性化を促進するとともに、定住に対する支援など、U・I・Jターン促進の環境づくりを進めていくほか、企業の「働き方改革」を推進し、女性や若者など誰もがいきいきと働くことのできる環境づくりを進めます。

女性や若者などがいきいきと働ける環境づくり

◇ 働きがいのある新潟地域創造事業	<しごと>	【新規】	2,500 千円
◇ 市内就労の促進	<しごと・ひと>		2,642 千円
◇ ワーク・ライフ・バランスの推進	<しごと・ひと>		3,750 千円
◇ 働き方改革の推進	<しごと・ひと>		2,000 千円
◇ 女性の活躍応援	<しごと・ひと>		1,500 千円
◇ 新潟地域若者サポートステーションの運営			10,006 千円
◇ 新潟暮らし創造運動の推進	<しごと・まち>		12,744 千円
◇ 首都圏から市内中小企業に就職する方の移住支援	<しごと・まち>	【新規】	64,400 千円
◇ 移住モデル地区定住促進住宅支援	<しごと・まち>	【拡充】	1,308 千円
◇ U・I・Jターン世帯へのリフォーム支援	<しごと・まち>		7,000 千円
◇ 地域提案型空き家活用への支援	<しごと・まち>		3,639 千円
◇ 新潟市奨学金貸付制度	<ひと>		137,791 千円

障がいのある人などがいきいきと働ける環境づくり

◇ 障がい者就業支援センターの運営	<まち>	【拡充】	31,201 千円
◇ 障がい者基幹相談支援センターの運営			129,655 千円
◇ 農業を活用した障がい者雇用の促進			11,135 千円
◇ 農・福連携の推進	<しごと>		2,379 千円
◇ 新潟発わくわく教育ファームの推進 (アグリ・ケア・プログラムの推進)	<しごと・ひと>		26,331 千円



☆新潟にふさわしい役割を果たし成長する拠点☆

県とともに新たな産地づくりを支援するなど，園芸作物の導入による複合営農を推進するとともに，輸出用米の生産拡大に向けた取組みを支援し，農産物の販路拡大を図ることで「儲かる農業」を推進していきます。また，新潟の玄関口となる新潟駅や駅周辺地域の整備を着実に進めるほか，「新潟都心の都市デザイン」の実現に向けた取組みを県と連携して推進します。併せて，国や県，経済団体との連携により，新潟空港や新潟港の活性化を図り，拠点都市・新潟を実現します。

ニューフードバレーの推進

◇ 元気な農業応援事業	<しごと> 【拡充】	783,000 千円
◇ 農産物の輸出の促進	<しごと> 【拡充】	7,917 千円
◇ 国家戦略特区の推進	<しごと> 【拡充】	3,115 千円
◇ ほ場整備の推進	<しごと>	193,302 千円
	【2月補正】	167,300 千円
◇ 農業用排水施設等の管理運営・長寿命化		566,304 千円
◇ 新規就農者確保・育成の促進	<しごと>	16,360 千円
◇ 新潟市健幸づくり応援食品認定制度の運用	<しごと>	745 千円
◇ 農産物高付加価値化の推進		10,000 千円
◇ 農業活性化研究センター研究費		14,904 千円
◇ 6次産業化・農商工連携の支援		4,141 千円
◇ 食と花の世界フォーラム	<しごと>	38,623 千円
◇ 農業生産工程管理（GAP）手法普及の推進	<しごと>	342 千円
◇ 食のマーケットイン支援（新潟IPC財団補助金の一部）		5,436 千円
◇ 食の商談・取引の支援（新潟IPC財団補助金の一部）		3,642 千円

環日本海ゲートウェイ機能の強化

◇ 新潟駅周辺地区の整備	<まち>	4,890,856 千円
◇ クルーズ船の誘致推進	<しごと> 【拡充】	14,000 千円
◇ 万代島にぎわい空間の創造	<まち>	30,980 千円
◇ 新潟港の利用活性化推進		2,900 千円
◇ 新潟空港の利用活性化促進		79,000 千円
◇ 駅・万代をつなぐ公共空間利活用の推進	<まち> 【新規】	6,000 千円
◇ 農産物の輸出の促進	<しごと> 【拡充】	7,917 千円
◇ 新潟中央環状道路整備事業		5,000,000 千円
◇ 道路・橋りょうの維持補修		3,354,379 千円
	【2月補正】	1,932,480 千円

日本海側への機能移転の推進

◇ 製造・物流の企業立地への助成	<しごと>	697,431 千円
◇ 本社機能施設立地促進事業補助金	<しごと>	8,000 千円
◇ 情報通信関連産業立地促進事業補助金	<しごと>	84,372 千円
◇ 企業誘致の推進	<しごと>	9,127 千円

防災・救援首都の機能強化

◇ 新潟駅周辺地区の整備	<まち>	4,890,856 千円
◇ 新潟港の利用活性化推進		2,900 千円
◇ 新潟空港の利用活性化促進		79,000 千円
◇ 新潟空港の整備負担金		66,600 千円
◇ 新潟中央環状道路整備事業		5,000,000 千円
◇ 国直轄事業負担金		1,000,000 千円
◇ 国県道の整備		970,877 千円
	【2月補正】	298,000 千円
◇ 道路・橋りょうの維持補修		3,354,379 千円
	【2月補正】	1,932,480 千円

☆雇用が生まれ活力があふれる拠点☆

中小企業の活性化に向け、既存産業の生産性向上や、事業承継、新事業の展開に対する支援を実施するとともに、創業の機運醸成を図る取組みを進めます。併せて、企業立地・誘致の促進や、航空機産業をはじめとした成長産業の支援を実施することで、経済活力と魅力的な雇用を創出します。

成長産業の育成

◇ 航空機産業クラスターの推進	<しごと> 【新規】	17,000 千円
◇ 航空機産業における部品製造技術高度化の支援	<しごと>	10,000 千円
◇ 地域イノベーション推進センターの運営（新潟IPC財団）	<しごと>	20,800 千円
◇ ICTを活用した実証事業等の支援	<しごと>	17,448 千円
◇ 元気な農業応援事業	<しごと> 【拡充】	783,000 千円
◇ 農産物の輸出の促進	<しごと> 【拡充】	7,917 千円
◇ 国家戦略特区の推進	<しごと> 【拡充】	3,115 千円
◇ ほ場整備の推進	<しごと>	193,302 千円
	【2月補正】	167,300 千円
◇ 新規就農者確保・育成の促進	<しごと>	16,360 千円
◇ 新潟市健康づくり応援食品認定制度の運用	<しごと>	745 千円
◇ 農産物高付加価値化の推進		10,000 千円
◇ 農業活性化研究センター研究費		14,904 千円
◇ 6次産業化・農商工連携の支援		4,141 千円
◇ 食のマーケットイン支援（新潟IPC財団補助金の一部）		5,436 千円
◇ 食の商談・取引の支援（新潟IPC財団補助金の一部）		3,642 千円

内発型産業の育成・創業支援

◇ 中小企業生産性向上設備投資補助金	<しごと>	100,000 千円
◇ 中小企業の経営強化支援（新潟IPC財団補助金）	<しごと>	92,000 千円
◇ 円滑な事業承継の支援（新潟IPC財団補助金の一部）	<しごと>	1,920 千円
◇ 中小企業の新事業展開への支援（新潟IPC財団補助金の一部）	<しごと> 【新規】	4,000 千円
◇ 製造・物流の企業立地への助成	<しごと>	697,431 千円
◇ 本社機能施設立地促進事業補助金	<しごと>	8,000 千円
◇ 情報通信関連産業立地促進事業補助金	<しごと>	84,372 千円
◇ 企業誘致の推進	<しごと>	9,127 千円
◇ ICTを活用した実証事業等の支援	<しごと>	17,448 千円
◇ 次世代につながる魅力ある店舗への支援	<しごと> 【拡充】	35,000 千円
◇ 創業希望者の支援、コミュニティ形成の促進 （新潟IPC財団補助金の一部）	<しごと> 【新規】	2,000 千円
◇ 中小企業開業資金（保証料補助・利子補給）	<しごと>	27,564 千円
◇ 創業時の賃料補助（店舗・オフィス）	<しごと>	10,442 千円
◇ 産業振興センターの大規模改修	【新規】	740,000 千円
◇ プレミアム付商品券事業	【新規】	1,280,000 千円

☆魅力を活かした交流拠点☆

新潟開港150周年を迎えた本年は、G20新潟農業大臣会合や、国民文化祭及び全国障害者芸術・文化祭、新潟県・庄内エリア デスティネーションキャンペーンなど、交流人口拡大の好機を迎えることから、本市の有する多彩な魅力を最大限にアピールするとともに、おもてなし態勢の整備を進め、国内外からの誘客を促進します。

食と花の魅力の向上

◇ 食文化創造都市の推進	<しごと>	28,741 千円
◇ 農産物の輸出の促進	<しごと> 【拡充】	7,917 千円

独自の魅力を活かした交流促進

◇ 国民文化祭及び全国障害者芸術・文化祭の開催	<しごと> 【拡充】	18,700 千円
◇ 障がい者アート支援とアール・ブリュットの展開	<しごと>	1,500 千円
◇ マンガ・アニメを活かしたまちづくり	<しごと>	129,739 千円
◇ 市民芸術文化会館事業補助金		180,000 千円
◇ 魅力の発信・誘客の推進	<しごと>	44,000 千円
◇ 新津鉄道資料館の魅力創造		5,904 千円
◇ みなと新潟「光の響演」	<しごと>	20,000 千円
◇ 潟ツーリズムの推進	<しごと>	500 千円

【各区での取り組み】

◇ 北区 魅力発信キタクなるプロジェクト	【新規】	3,000 千円
◇ 東区 産業・観光にぎわいプロジェクト		2,200 千円
◇ 中央区 地域のお宝！再発見	【新規】	2,100 千円
◇ 江南区 いい汗 いい食 江南健幸ライド		1,500 千円
◇ 秋葉区 Akihaレール浪漫 <ren-ketsu>		2,032 千円
◇ 南区 ルレクチエ ブランディング	【拡充】	3,400 千円
◇ 西区 特産農産物の魅力発信とブランディング	【新規】	3,360 千円
◇ 西蒲区 にしかん観光誘客促進	【新規】	3,350 千円

優れた拠点性を活かした広域的な交流人口の拡大

◇ 新潟開港150周年事業の推進	<しごと>	10,200 千円
◇ G20新潟農業大臣会合の開催推進	<しごと>	22,000 千円
◇ 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた合宿誘致の推進	<しごと> 【拡充】	19,200 千円
◇ 「目指そう、支えようパラリンピアン」障がい者スポーツの推進	<しごと>	1,200 千円
◇ 観光客おもてなし態勢の促進	<しごと・まち> 【拡充】	18,500 千円
◇ 観光循環バスの運行	<しごと> 【拡充】	15,000 千円
◇ 外国人の誘客促進	<しごと> 【拡充】	60,000 千円
◇ クルーズ船の誘致推進	<しごと> 【拡充】	14,000 千円
◇ MICEの推進	<しごと>	36,000 千円
◇ 広域連携による誘客促進	<しごと> 【拡充】	29,000 千円
◇ 新潟空港の利用活性化促進		79,000 千円
◇ アーツカウンシルによる文化プログラムの推進	<しごと>	48,500 千円

☆世界とつながる拠点☆

ハルビン市との友好都市提携40周年、ナント市との姉妹都市提携10周年と節目を迎え、本市の地理的特性を活かしながら、「日本海拠点の活力」を高め、北東アジアの文化交流拠点都市としての役割を果たしていきます。

多文化共生の推進

◇ 姉妹・友好都市、交流協定都市との交流	【拡充】	15,096 千円
◇ 多文化共生のまちづくり		1,464 千円
◇ 観光客おもてなし態勢の促進	<しごと・まち> 【拡充】	18,500 千円

さまざまな分野での戦略的な国際交流の推進

◇ G20新潟農業大臣会合の開催推進	<しごと>	22,000 千円
◇ 海外との経済交流の推進		9,590 千円
◇ 農産物の輸出の促進	<しごと> 【拡充】	7,917 千円
◇ 東アジア文化都市間の交流	<しごと>	15,039 千円
◇ 外国人の誘客促進	<しごと> 【拡充】	60,000 千円
◇ 広域連携による誘客促進	<しごと> 【拡充】	29,000 千円
◇ 新潟空港の利用活性化促進		79,000 千円

# 新潟の総力を結集して取り組む 「新潟市まち・ひと・しごと創生総合戦略」

「しごと」と「ひと」の好循環による魅力的な「まち」の創出



「新潟市まち・ひと・しごと創生総合戦略」で掲げる「しごとづくり」と「ひとづくり」の好循環による魅力ある「まちの創出」に向け、新潟の総力を結集して取り組み、本市から地方創生を先導していきます。

# 新潟の総力を結集し取り組む「新潟市まち・ひと・しごと創生総合戦略」

《主な事業を掲載しています。》

## (1) 「しごと」 新たな産業集積による雇用創出

航空機産業やニューフードバレーなど、本市の特性を活かした成長産業の育成を図るとともに、既存産業に対する支援や、創業の機運醸成を図る取組みに加え、本市の有する豊富な田園資源を最大限に活用した12次産業化の推進により、多様な働く場の創出と雇用の安定を図ります。

本市の魅力の底上げを図るとともに、移住・定住に向けた支援を進めるほか、若者や女性など、誰もがそれぞれにふさわしい働き方ができるように支援します。

### 産業振興を通じた雇用の受け皿づくり

#### 【優良企業の立地促進と航空機分野をはじめとする中小企業支援】

◇ 中小企業生産性向上設備投資補助金		100,000 千円
◇ 次世代につながる魅力ある店舗への支援	【拡充】	35,000 千円
◇ 働きがいのある新潟地域創造事業	【新規】	2,500 千円
◇ 中小企業の経営強化支援（新潟IPC財団補助金）		92,000 千円
◇ 中小企業の新事業展開への支援（新潟IPC財団補助金の一部）	【新規】	4,000 千円
◇ 円滑な事業承継の支援（新潟IPC財団補助金の一部）		1,920 千円
◇ 航空機産業クラスターの推進	【新規】	17,000 千円
◇ 航空機産業における部品製造技術高度化の支援		10,000 千円
◇ 地域イノベーション推進センターの運営（新潟IPC財団）		20,800 千円
◇ 製造・物流の企業立地への助成		697,431 千円
◇ 本社機能施設立地促進事業補助金		8,000 千円
◇ 情報通信関連産業立地促進事業補助金		84,372 千円
◇ ICTを活用した実証事業等の支援		17,448 千円
◇ 企業誘致の推進		9,127 千円

#### 【新たな農業の可能性を切り拓く、農業や食産業の成長産業化の促進】

◇ 元気な農業応援事業	【拡充】	783,000 千円
◇ 農産物の輸出の促進	【拡充】	7,917 千円
◇ 国家戦略特区の推進	【拡充】	3,115 千円
◇ ほ場整備の推進		193,302 千円
	【2月補正】	167,300 千円
◇ 新規就農者確保・育成の促進		16,360 千円
◇ 新潟市健幸づくり応援食品認定制度の運用		745 千円
◇ 食と花の世界フォーラム		38,623 千円
◇ 農業生産工程管理（GAP）手法普及の推進		342 千円

#### ～12次産業化（農業と他分野の連携）の推進～

◇ 12次産業化の推進		317 千円
◇ 新潟発わくわく教育ファームの推進		26,331 千円
◇ 農・福連携の推進		2,379 千円
◇ にいがたちょいしおプロジェクトの推進		1,854 千円
◇ 魅力の発信・誘客の推進		44,000 千円

#### 【創業・起業の支援】

◇ 創業希望者の支援、コミュニティ形成の促進 （新潟IPC財団補助金の一部）	【新規】	2,000 千円
◇ 中小企業開業資金（保証料補助・利子補給）		27,564 千円
◇ 創業時の賃料補助（店舗・オフィス）		10,442 千円

### UIJターン促進の環境づくり

#### 【新潟暮らしの魅力発信】

◇ 新潟暮らし創造運動の推進 12,744 千円

#### 【女性や若者の就労支援】

◇ ワーク・ライフ・バランスの推進 3,750 千円

◇ 働き方改革の推進 2,000 千円

◇ 市内就労の促進 2,642 千円

◇ 女性の活躍応援 1,500 千円

#### 【移住・定住に向けた支援】

◇ 移住モデル地区定住促進住宅支援 【拡充】 1,308 千円

◇ 首都圏から市内中小企業に就職する方の移住支援 【新規】 64,400 千円

◇ UIJターン世帯へのリフォーム支援 7,000 千円

◇ 地域提案型空き家活用への支援 3,639 千円

## (2) 「しごと」創造交流都市としての拠点性を活かした交流人口の拡大

本市の拠点性を活かし、「G20新潟農業大臣会合」や「新潟県・庄内エリア デスティネーションキャンペーン」などを好機と捉え、本市の魅力の発信を行い、歴史・文化を活かした「まち」の魅力向上につなげるとともに、国内外からの誘客の促進により、交流人口の拡大を図ります。

### 多様な来訪者の獲得

#### 【本市の文化や地域に根ざした魅力を国内外に発信】

◇ 新潟開港150周年事業の推進 10,200 千円

◇ 食文化創造都市の推進 28,741 千円

◇ 魅力の発信・誘客の推進 44,000 千円

◇ マンガ・アニメを活かしたまちづくり 129,739 千円

◇ みなと新潟「光の響演」 20,000 千円

◇ 潟ツーリズムの推進 500 千円

#### 【国内外の来訪者に向けた受入態勢の整備と本市ならではのプログラム提供】

◇ 観光客おもてなし態勢の促進 【拡充】 18,500 千円

◇ 観光循環バスの運行 【拡充】 15,000 千円

◇ 外国人の誘客促進 【拡充】 60,000 千円

◇ 広域連携による誘客促進 【拡充】 29,000 千円

◇ アーツカウンスルによる文化プログラムの推進 48,500 千円

#### 【優れた拠点性と独自の魅力を活かした国内外の交流推進】

◇ G20新潟農業大臣会合の開催推進 22,000 千円

◇ 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた合宿誘致の推進 【拡充】 19,200 千円

◇ 「目指そう、支えようパラリンピアン」  
障がい者スポーツの推進 1,200 千円

◇ 国民文化祭及び全国障害者芸術・文化祭の開催 【拡充】 18,700 千円

◇ 障がい者アート支援とアール・ブリュットの展開 1,500 千円

◇ クルーズ船の誘致推進 【拡充】 14,000 千円

◇ MICEの推進 36,000 千円

◇ 東アジア文化都市間の交流 15,039 千円

### (3) 「ひと」ライフステージに応じた一貫した支援による少子化の克服

望む方が結婚し、安心して子どもを産み育てられるよう、結婚、妊娠、出産、子育ての切れ目ない支援を実施します。また、仕事と家庭生活・地域活動が両立できる「ワーク・ライフ・バランス」を推進するための環境づくりを、企業と連携し進めます。子どもたちの地域への愛着と誇りを育む新潟らしい教育を推進するとともに、教育環境の充実を図ります。

#### 結婚・出産・子育ての希望をかなえるため、切れ目ない支援を実施

##### 【結婚を希望する男女の出会いの創出】

◇ 婚活への支援	1,018 千円
◇ 結婚新生活への支援	12,800 千円

##### 【安心して妊娠・出産ができる支援体制の強化】

◇ 妊娠・出産サポート体制の整備	11,729 千円
◇ 産後ケア利用料の助成	5,529 千円
◇ 特定不妊治療・不育症治療費助成	179,226 千円
◇ 妊婦・乳児健康診査費助成	664,424 千円
◇ 養育支援訪問	840 千円

##### 【子育て支援のより一層の充実】

◇ 妊産婦及び子ども医療費の助成	【拡充】	2,270,406 千円
◇ 私立保育園等建設費補助	【拡充】	1,069,509 千円
◇ 延長保育		148,646 千円
◇ 休日保育		45,397 千円
◇ 病児・病後児保育	【拡充】	305,555 千円
◇ 一時預かり		116,730 千円
◇ 放課後児童の健全育成（放課後児童クラブ）	【拡充】	2,644,270 千円
◇ 地域子育て支援拠点の運営		327,431 千円
◇ 里親への支援（児童相談所特別事業）		1,175 千円
◇ ファミリー・サポート・センターの運営		10,700 千円
◇ にいがたっ子すこやかパスポート		696 千円
◇ 子どもの学習支援		22,408 千円
◇ 空き家活用リフォーム支援		31,500 千円
◇ 子育て・健康長寿のための健幸すまいリフォーム支援	【拡充】	80,000 千円
◇ 高齢・子育て世帯向け市営住宅の整備		561,800 千円

#### 仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の推進

◇ ワーク・ライフ・バランスの推進	3,750 千円
◇ 働き方改革の推進	2,000 千円
◇ 女性の活躍応援	1,500 千円
◇ 男女共同参画の意識啓発	3,565 千円

### 新潟らしい教育の推進

#### 【新潟の良さを伝え、新潟への愛着を育む教育の推進】

◇ 新潟発わくわく教育ファームの推進 26,331 千円

#### 【新潟で子どもを育てたいと思える教育環境の整備】

◇ アフタースクール学習支援 6,182 千円

◇ 地域と学校パートナーシップ事業 135,766 千円

◇ 学校事務支援員の配置 【拡充】 15,566 千円

◇ 部活動指導員の配置 【拡充】 6,592 千円

### 地元の大学等への進学、地元企業への就職の促進

◇ 新潟市奨学金貸付制度 137,791 千円

◇ 市内就労の促進 2,642 千円

## (4) 「まち」地域力・市民力を活かした誰もが安心して暮らせるまち

新潟独自の魅力を活かした多様なライフスタイルにあわせた暮らしができるよう、新潟市独自の魅力を活かし、誰もが心豊かに生活できる環境をつくります。

持続可能な公共交通の土台を強固にするため、交通事業者とさらなる改善に向けて取り組むとともに、健康寿命の延伸に向けた取組みを進め、健康で楽しい長寿生活を過ごせるまちを実現します。

新潟開港150周年を契機とし、「みなとまち新潟」の歴史や文化をふまえたまちづくりを進めるとともに、民間活力を引き出しながら、中心市街地の再開発支援やまちなか活性化を進めることで、人々が集い、交流が生まれる環境づくりを推進します。

### 地域資源を活用し、多様な生活環境を選択できる暮らし

#### 【多様なライフスタイルに対応した暮らしの提案】

◇ 新潟暮らし創造運動の推進 12,744 千円

◇ 移住モデル地区定住促進住宅支援 【拡充】 1,308 千円

◇ 首都圏から市内中小企業に就職する方の移住支援 【新規】 64,400 千円

◇ U・I・Jターン世帯へのリフォーム支援 7,000 千円

◇ 空き家活用リフォーム支援 31,500 千円

◇ 地域提案型空き家活用への支援 3,639 千円

#### 【市民生活での安心・安全の確保】

◇ 地域の茶の間の推進 43,609 千円

◇ 支え合いのしくみづくり会議・推進員の活動推進 161,901 千円

◇ 地域包括ケア推進モデルハウスの充実 11,017 千円

◇ 訪問型生活支援モデル事業 【新規】 3,094 千円

◇ 認知症サポーターの養成 2,512 千円

◇ 地域防災力の育成 【拡充】 31,818 千円

◇ 高齢者交通事故防止に向けた取組み 1,000 千円

◇ 地域活動補助金 110,000 千円

◇ 市民活動保険 3,250 千円

◇ 地域と学校パートナーシップ事業 135,766 千円

◇ 放課後児童の健全育成（放課後児童クラブ） 【拡充】 2,644,270 千円

◇ 障がい者就業支援センターの運営 【拡充】 31,201 千円

新バスシステムによる、マイカーだけに頼らない持続可能な公共交通のある暮らし

【快適に移動できるまちづくり】

◇ 新たな交通システムの改善		18,796 千円
◇ 生活交通の確保維持・強化		366,960 千円
◇ 交通システムの強化（シニア半わり・新駅の検討など）		349,580 千円

【持続可能な都市づくり】

◇ 駅・万代をつなぐ公共空間利活用の推進	【新規】	6,000 千円
◇ 古町通7番町地区第一種市街地再開発事業の推進		1,444,817 千円
◇ 万代5丁目地区まちなか再生建築物等整備事業の推進	【新規】	272,300 千円

【健幸都市づくり(スマートウエルネスシティ)の推進】

◇ 健康寿命の延伸に向けた取組み (地域課題に応じた取組み, 企業が自ら「健康経営」に取り組むための支援)	【拡充】	35,250 千円
◇ 健幸になれるまちづくりの推進		11,528 千円
◇ フレイル予防の推進	【新規】	6,595 千円
◇ オーラルフレイル予防の推進	【新規】	5,622 千円
◇ 生活習慣病健診・各種がん検診		1,206,164 千円
◇ 生活習慣病健診・各種がん検診（ミニドック型集団健診）		8,574 千円

みなとまちの歴史や文化など、魅力的なまちなかを感じられる暮らし

【地域の個性, 歴史, 文化に根ざしたまちづくり】

◇ 観光客おもてなし態勢の促進	【拡充】	18,500 千円
◇ 観光交流空間の整備（古町花街エリア街路美装化）	【新規】	45,000 千円
◇ 景観形成の推進		859 千円

【まちなか再生の推進】

◇ 新潟駅周辺地区の整備		4,890,856 千円
◇ 万代島にぎわい空間の創造		30,980 千円
◇ 都心軸・萬代橋周辺エリア賑わい空間の創造		6,000 千円

## 5 区 予 算 の 概 要



【中央区】  
区民協働森づくり事業



【東区】  
寺山公園・子育て交流施設  
「い〜てらす」



【北区】  
北区伝統芸能文化の祭典



【西区】  
佐潟の白鳥



【江南区】  
江南区親善大使



【西蒲区】  
夏の上堰潟公園



【南区】  
白根大凧合戦



【秋葉区】  
Akihaマウンテンパーク

## 区の予算について

本市は、分権型政令市の実現を目指した「大きな区役所」づくりに積極的に取り組んでいます。

予算においては、区役所が市民の皆様の声に迅速かつ柔軟に対応することができるよう、本庁の所管部署を通さず、直接区役所に配分する予算を充実させるとともに、区の企画による予算（「特色ある区づくり予算」）や区役所が本庁の所管部署に対して予算措置を求める制度（「区提案予算」）を設け、区における予算権限と責任を充実させています。

### 直接区役所に配分する予算

（単位：百万円）

項目	2019年度	2018年度	差引増△減
区政推進事業	668	668	
地域施設の維持管理費	6,121	6,169	△ 48
地域のイベントなど	228	265	△ 37
市道、公園などの管理費	3,368	3,366	2
生活道路、公園などの整備費	1,784	1,943	△ 159
小計	12,169	12,411	△ 242
総予算に比し	3.1%	3.3%	
地域施設の整備費	1,413	1,210	203
合計	13,582	13,621	△ 39
総予算に比し	3.5%	3.6%	

※人件費を除きます。

### 特色ある区づくり予算

区自治協議会の協力のもと、区の伝統文化を育てる取り組みや自然風土を活かした取り組み、区民との協働による取り組みや区独自の課題解決に向けた取り組みなどを予算化していきます。

また、予算の一部について、自治協議会の提案を事業化することで、市民力と地域力をさらに引き出す施策を実施しています。

### 区提案予算制度

区役所が日常業務を通じて市民の皆様からいただいた声を市政に反映することができるよう、区役所が権限を持たない予算の分野についても本庁各課に対し予算提案ができる制度です。

北区 予算の概要	「自然・活力・安らぎにあふれるまち-住みたくなるまち 北区-」の実現に向け、次世代農業の推進や地域商業の活性化に取り組むとともに、子育て支援及び介護・認知症予防など福祉の充実を図ります。また、北区の特長である自然や伝統文化・スポーツ活動を活かし、北区の魅力や誇りを高める、地域との協働の取組みを推進します。
-------------	---

	事業名・事業費(千円)	事業概要
特色ある区づくり予算	豊かな自然と共生するまち	
	地域協働で創る海辺の森【新規】(3,500千円)	これまで行政が主体だった保全活動を、地元の住民やボランティア団体、大学などと連携した保全活動とするため任意団体に支援をします。また、地元の住民で実施する海辺の森の資源を活用したコミュニティビジネスを支援します。
	松浜海岸の環境整備と地域活性化(3,400千円)	松浜海岸に隣接する民家等への飛砂防止について、地域住民と協働し、植樹活動などにより、生活環境の改善に取り組みます。
	都市機能が充実したまち	
	北区の賑わいづくり【新規】(1,000千円)	北区内全体の発展、賑わいの創出を図るため、北区の玄関口である新崎駅の拠点化に向けた地域住民による協議会の活動を支援するとともに、駅周辺の賑わいづくりや活用をとにも考えます。
	活力ある産業のまち	
	魅力発信キタクなるプロジェクト【新規】(3,000千円)	交流人口拡大のため、市外・県外在住者に向けた広報を実施するほか、観光資源を整備して魅力を向上させ、新規観光客の開拓とリピーターの増加を図ります。
	次世代農業の推進(1,000千円)	農産物のブランド化などを通じた「稼げる農業」の仕組みづくりに、農作業の省力化を可能とするICTなどの新技術導入という視点を加えた、「次世代農業」への取組みを支援します。
	地域商業魅力創生プロジェクト(1,600千円)	地域商業活性化のため、設定したテーマを用いた商品・コンテンツ開発やPR展開を行い、各個店などにおいて使用することで、新規顧客獲得とエリア全体の一体感を持ったイメージアップを図り、継続した賑わいを創出します。
	学びあい、健康で、人にやさしいまち	
	地域「ひと・まち」パートナーシップ支援【新規】(1,600千円)	新潟医療福祉大学から地域コミュニティ協議会や学校などへ、ひとづくり・まちづくりを連携・協働するタッグパートナーを派遣します。
	介護予防のための専門職派遣(800千円)	介護予防の知識と方法を提供することで、自ら介護予防に取り組むことができる高齢者を増やし、健康で暮らせるまちづくりを推進します。
	北区総合スポーツ事業(1,500千円)	様々な競技による総合スポーツ大会の開催と、併せて気軽にスポーツを楽しめる区民参加型のイベントを実施することで、区民の一体感を高めるとともに健康増進を図ります。
	公共施設の利用促進バス事業(2,200千円)	夏休み期間中の子どもたちを中心に、北区内の公共施設の利用促進を図るため無料バスを運行します。
	郷土芸能の伝承支援(300千円)	北区に伝わる神楽などを地域の人に知ってもらうための発表の場と、後継者として期待される子どもたちへの伝承に向けた取組みを支援します。
	地域子育ての支援(2,600千円)	子育て仲間づくりなど、地域で子育てを支える体制構築を推進し、不登校・引きこもりや児童虐待の予防に繋げるなど、児童の健全育成を推進します。
	認知症予防(もの忘れ検診)の推進(900千円)	認知機能の低下が疑われる人を早期に発見し、適切な支援・サービスに繋げるため、北区の65歳以上の希望者に対し、国保の特定健康診査、後期高齢者健康診査を受診の際に、「もの忘れ検診」を実施します。
	安心安全で暮らしやすいまち	
	地域防災ひとづくり【新規】(600千円)	今後、防災士が地域で活躍するために必要な知識や技術のスキルアップと併せて、訓練現場での指導技術を防災訓練の企画運営、訓練種目の指導などの実習を通して習得するとともに、防災訓練に必要な指導の手引きを作成します。
	主な事業	北区役所庁舎整備(773,000千円)

東区 予算の概要	人口減少、少子・超高齢社会への対応を最重要課題と捉え、地域コミュニティ協議会、区自治協議会をはじめ地元企業や地元大学なども含めた地域の皆様と連携・協働し、心地よく暮らしやすい地域づくりを進めるとともに、地域の特色を生かした魅力づくりに取り組み、人もまちも元気で笑顔があふれる東区を目指します。
-------------	--

	事業名・事業費(千円)	事業概要
特色ある区づくり予算	心地よく暮らしやすいまち	
	東区安全安心ファミリーフェスタ【新規】(700千円)	警察や各団体と協働して「東区安全安心ファミリーフェスタ」を開催し、シミュレーター体験や各種啓発展示などを通じて、幅広い世代の区民に防災、防犯、交通安全に対する意識向上を図ります。
	美しい東区環境づくり(1,700千円)	区内一斉清掃や環境ポスターコンクールなどを通じて、まちの美化や環境保全意識の向上を図る取り組みを進め、「クリーン東区」のイメージ定着を図ります。また、啓発看板を作成し不法投棄の防止に取り組みます。
	高齢者見守り訪問(2,300千円)	第三者の目が届いていないと思われる高齢者を対象に、見守り訪問を実施して生活の様子を確認し、状況に応じて必要なサービスへの誘導を図ります。
	地域で取り組む健康長寿(800千円)	区民の健康寿命延伸を目的に、知識の普及啓発のための講演会を実施するとともに、ウォーキング等自主的な健康づくりや介護予防のグループ活動を支援することで、地域での継続的な健康づくり活動の活性化を図ります。
	東区子ども・子育てサポート(4,600千円)	親子の集う場や親同士の交流の場の提供、様々なニーズに対応した子育て支援講座の開催などを通じて、子育ての不安感や孤立感の解消を図ります。また、子どもへの虐待防止の強化を図るため、関係者のスキルアップ研修を行います。
	わが家の防災力の向上(3,000千円)	地域防災力向上のため、「防災出前講座」や「親子向け防災イベント」などを開催し、地域の特性や防災基礎知識を学んでもらうことで、災害発生に備えるとともに、区民の更なる防災意識の醸成を図ります。
	東区安心安全な地域づくり(300千円)	地域の防犯力向上と子供たち自身の危険回避能力を育むため、地域住民と小学生による「地域安全マップ作り」を支援します。また、防災、防犯、交通安全に対する区民の意識の醸成を図るため、区役所内に広報展示コーナーを設置します。
	魅力あふれるまち	
	こいのぼりプロジェクト in 寺山公園【新規】(2,700千円)	寺山公園及び子育て交流施設「い〜てらす」の更なる知名度向上を図るため、区民から無償で提供していただいた「こいのぼり」を掲揚するとともに、地域の関係団体と連携したイベントを開催することにより、東区の魅力を市内外にアピールします。
	東区まんなか文化プロジェクト(2,500千円)	東区市民劇団による演劇公演や、新潟県立大学と連携したイベントを開催することにより、東区のまんなかである区役所庁舎から文化を発信していきます。
	東区の産業・観光にぎわいプロジェクト(2,200千円)	東区の個性である「産業のまち」を区内外に広く発信し、東区の魅力をアピールすることで、区民としての誇りの再発見と交流人口の拡大を促進します。
	東区歴史浪漫プロジェクト(5,200千円)	東区にあったとされる説が有力な「滯足柵」と、2014年度に古墳と確認された「牡丹山諏訪神社古墳」の周知を図るとともに、区民・商店街等と協働しながら、地域の誇りづくりと活性化に取り組みます。

<b>中央区 予算の概要</b>	「歴史と文化の薫りただよ、うるおいとにぎわいのまち」を目指し、中央区の魅力を活かしたまちなかの活性化を推進する取組みや、子育て・高齢者・防災などに関する取組みを地域と連携・協働しながら行います。
----------------------	---

	事業名・事業費(千円)	事業概要	
特色ある区づくり予算	<b>魅力的で活力あふれる拠点のまち</b>		
	路上駐輪の対策 【新規】(1,500千円)	古町地区における歩行者の通行や緊急時の避難路確保等のため、路上駐輪に対する定期的な啓発活動として自転車等駐輪場への誘導を行い、駐輪マナーの向上及び路上駐輪の削減を図ります。また、対象を古町地区に絞ることで、地元商店街組合等との連携をさらに密にし、より高い成果を目指します。	
	アトリウム発にぎわいプロジェクト (1,200千円)	中央区役所の「門前」であるNEXT21アトリウムで様々な催事を実施することにより、地域や民間の方々の情報発信の場としてアトリウムを活用してもらうためのPRを行うとともに、関係団体とも連携を図りながら、にぎわい創出の契機とします。	
	<b>安心してすこやかに暮らせるまち</b>		
	地域主体の人口減少に関する取組の推進 【新規】(600千円)	コミュニティ協議会や地域団体等を対象に、地域カルテを活用した研修会やワークショップを、モデル地域を選定して試行的に実施し、人口減少・高齢化に対応した自主的な取組みにつなげてもらうための土台作りを進めます。	
	糖尿病の予防の推進 (1,700千円)	区の健康課題である糖尿病について、多くの区民に関心をもってもらう、糖尿病の正しい知識や予防方法を啓発するためのイベントを、商業施設が集まる古町などの市街地で民間事業者・関係機関と協働して実施します。	
	みんなでつながるにっこに子育て応援 【新規】(4,200千円)	妊娠期から乳児期に安心して子育てができる体制づくりと保健師・助産師等の専門職による切れ目ない支援を、地域の関係機関と連携・協働して行います。	
	赤ちゃん誕生お祝い会の支援 (600千円)	赤ちゃん誕生を機に、地域の子育て中のママ・パパ同士だけでなく、地域住民との交流を深め、地域全体での子育て支援と多世代間交流を図るため、地域における「赤ちゃん誕生お祝い会」の開催を支援します。	
	話そう・つなごう・あなたの想い終活きっかけ作り 【新規】(1,000千円)	独居高齢者や身寄りのない高齢者が、事前に意思表示する医療やケアを人生の最期まで受けられ、安心して暮らし続けられるよう関係機関と連携・協働して支援します。	
	防災人材育成・地域づくりへの支援 【拡充】(6,000千円)	災害に強いまちづくりに向けて避難所運営に係る研修会等を開催し、防災資機材や保管庫の整備に対する助成を行います。また、避難行動要支援者を地域で助け合う体制づくりを進め、地域による津波自主避難マップの作成を支援します。	
	犯罪のない地域づくり 【新規】(500千円)	中央区では特殊詐欺の発生件数・被害額ともに突出していることから、高齢者を主な対象として区役所独自の働き掛けにより特殊詐欺に対する注意喚起を行います。	
	<b>水と緑が調和したやすらぎのあるまち</b>		
	とやの物語《NEXT STORY》 【新規】(3,300千円)	鳥屋野潟の自然に触れ、未来を語り合うとともに、自然環境の大切さを啓発するイベントとして「とやの物語」を実施するとともに、新たに他団体との連携など、多角的な活動に取り組みます。	
	区民協働森づくりの推進 (5,000千円)	新潟島の海岸林の必要性・重要性を周知し、防風対策を図るため、モデルエリアとした市営汐見台住宅跡地に続き、海浜植物園周辺にクロマツの植樹を行います。また、近年新潟島でも松くい虫の被害が確認されていることから、松くい虫に抵抗性のあるクロマツを植樹します。	
	<b>未来につなぐ歴史・文化のまち</b>		
	地域のお宝！再発見 【新規】(2,100千円)	中央区の地域資源に対し、市民（特に区民）が関心を深め、シビックプライドの涵養につなげるために、新潟シティガイドによる解説付まち歩き（えんでこ）や提案型によるまち歩き、伝統文化PR事業の推進などを行います。	
	北前船がもたらした伝統的産業のPR 【拡充】(3,800千円)	開港150周年を意識しつつ、北前船と密接に関連する伝統的産品である「新潟漆器」と「発酵食」に加え、新潟湊の繁栄を象徴する「古町芸妓」についてもその魅力を再発見してもらい、次世代への普及促進とともにこれらの産業の振興を図ります。	
	<b>主な事業</b>	旧入舟小学校跡地関連・北部総合コミュニティセンター移転改修(2,000千円)	改修した旧入舟小学校の校舎に、入舟連絡所、入舟健康センター、舟江図書館と併せて北部総合コミュニティセンターの機能を移転し、夏頃を目途に供用を開始します。また、同センターは災害時に指定避難所となることから、小学校グラウンド部分に移転される中央消防署附船出張所と併せて、災害時の地域防災の拠点として機能することになります。 (中央消防署附船出張所移転新築【再掲】166,000千円)

<b>江南区 予算の概要</b>	都市的なたたずまいと緑豊かな田園・自然がバランスよく共存している地域特性や、地域が持つ宝、地域資源を活かすことでまちの魅力・活力を向上させるとともに、区民の安心安全で健康な生活を守ることで「緑と調和した、賑わいと安らぎのあるまち」を目指します。
----------------------	--

	事業名・事業費(千円)	事業概要	
<b>特色ある区づくり予算</b>	豊かな自然と都市機能の調和が取れたまち		
	江南区未来づくりプロジェクト (1,300千円)	区の豊かな田園・自然環境や、充実した商工業、良質な住宅地、交通網などの強みを最大限活かすための方策について、区の主要団体や地域住民とともに検討を行い、人口の減少に歯止めをかけます。	
	みんなで語り、考える使いやすい公共交通 (700千円)	区内の多様な交通の利便性等について、利用する地域住民自らが語り、考えることで、より地域が使いやすい公共交通の実現を目指します。	
	いい汗 いい食 江南健幸ライド (1,500千円)	江南区の平坦な地形特性と阿賀野川、小阿賀野川、信濃川など水と緑のネットワークを形成する資源を活用し、整備したサイクリングロードの利用拡大・PRのため、地元の食なども提供しながら健康増進や交流人口の拡大を図ります。	
	人と人のつながりを大切にする安心安全なまち		
	地域で子育て ～見守る目、見守る心～ 【新規】(1,700千円)	地域の中に子育てを見守る目、見守る心が必要であることを発信し、地域全体で子育てを応援する機運を醸成します。また、父親の子育てへの参加を促進するとともに子育て世代に必要な情報を発信し、子どもたちが健やかに育つまちづくりを推進します。	
	江南区ふれあい・ささえあい プランの推進 (1,750千円)	各種団体と協働して交流事業や福祉大会を開催することで、多世代交流を図るとともに区内の地域福祉を推進し、江南区地域福祉計画の基本理念「みんなでささえあい安心して暮らせるまち江南区」の実現を目指します。	
	江南区安心・安全な地域づくりの 推進 (3,600千円)	安心安全にかかる地域課題において「自分たちの地域は自分たちで守る」という意識の醸成や防災・防犯・交通安全の分野における地域力強化を図ることで、安心安全な地域づくりを推進します。	
	創造的な産業を育む活力のあるまち		
	地域商業活性化支援 【新規】(1,200千円)	亀田三・九の市と隣接する商店街の連携による活性化の取組みを支援し、相乗効果で商店街周辺の賑わい創出を図ります。	
	「農」に親しむ (2,000千円)	江南区の親善大使キャラクターを積極的に活用しながら、収穫体験や加工体験など「農」に親しむ機会を提供し、地元生産者や農産物への理解と江南区の知名度アップを図ります。	
	江南区ぐるっと巡って発見・体験 ツアー (2,600千円)	江南区内の観光資源の発掘および深掘りと、その組み合わせにより魅力を高め、新たな観光資源として活用します。また、その情報を発信し、集客と交流人口の拡大を図ります。	
	亀田縞地域ブランド化推進 (2,000千円)	亀田発祥の伝統織物である亀田縞を地域ブランドとして展開していくとともに、地域での活用だけでなく、国内外に販路を拡大していくことで、地場産業の振興及び地域経済の活性化につなげます。	
	梅の里産地活性化 (800千円)	藤五郎梅の地域ブランドとしての価値を高めるため、梅果実高品質化の取組みと、新たな加工品開発や販売PRの展開を行い、産地の活性化を推進します。	
	未来に向けて人が輝き文化が育まれるまち		
	「江南区をPR」ジュニアサポーター 【新規】(350千円)	文化・スポーツの分野で活躍する小・中学生を「ジュニアサポーター」に任命し、江南区をPRしてもらうことで、文化・スポーツのさらなる振興につなげるとともに、市内外へ江南区の魅力を発信します。	
	文化芸術の創造・発信 (4,500千円)	区民の文化芸術に対する関心を高めるとともに、文化会館利活用のきっかけをつくることで、文化の創造と振興を図ります。	
	主な事業	曾野木地区コミュニティ拠点施設整備 (3,000千円)	江南区曾野木地区において、地域住民の活動拠点となるコミュニティ施設及び近隣公立保育園2園の統合を軸とした施設の整備に向け事業者を選定します。

<b>秋葉区 予算の概要</b>	区民との協働により、秋葉区の魅力を活かした事業を実施し、シビックプライドの醸成を図るとともに、交流人口の拡大や、移住・定住のための仕組みづくりを行います。また、障がい者や高齢者の支援、子育てサポートにより、さらなる福祉の充実を進めます。
----------------------	--

	事業名・事業費(千円)	事業概要	
特色ある区づくり予算	うるおいとやすらぎのあるまち		
	里山ビジターセンター 発信力強化 (1,253千円)	里山ビジターセンターにガイドを配置し、同センター内および周辺の案内やミニトレッキングを実施するなど同センターの機能を拡大することで、里山の魅力発信強化を図ります。	
	優歩道きれいにしてみ隊 (2,500千円)	区民の地域活動が活発な新津川や能代川沿いの遊歩道及び秋葉公園の遊歩道を、区民と協働で人にやさしい遊歩道として環境保全に取り組み、健康づくりや学びの場としても活用できるよう魅力向上を図ります。	
	楽しく元気なまちなかやさしさのあるまち		
	「つながる」「つなげる」 障がい者支援 【新規】(650千円)	発達に支援の必要な子どもに対して「つながる支援ファイル」を作成し、支援する各機関が必要な情報を共有する仕組みをつくります。又、保護者向けの講座を行い、悩みや心配ごとを共有できる仲間づくりを推進します。	
	地域ぐるみでフレイル予防 【新規】(1,084千円)	心身の高齢変化が大きくなる高齢期に、フレイル(適切な対応をすれば回復可能な虚弱な状態)を予防し、健康寿命の延伸を図るため、身近な地域で住民が支え合いながら予防活動を継続できるよう支援します。	
	アキハで子育てサポート 【新規】(4,300千円)	より身近な子育て支援を充実させることにより、子育ての不安感や負担感を軽減します。	
	歴史と個性を活かすまち		
	アキハスムプロジェクトVol.2 【新規】(2,707千円)	地域主体によるまちづくりを推進するため、秋葉区の特性・魅力をブランド化し発信することによるシビックプライドの醸成、市民活動に取り組む新たな人材の発掘・育成・活用、移住・定住のための仕組みづくりに取り組みます。	
	吉田千秋NEXT100(センチュリー) 【拡充】(1,000千円)	2019年2月に没後100年を迎える吉田千秋の情熱を燃やしながら天折したその生き様と彼を育んだ地域(秋葉区)の個性を広くアピールし、次の100年へつなげていきます。	
	Akihaの宝 子ども発見・ 体感・体験サポート (1,800千円)	秋葉区独自の宝(個性)を地域と連携しながら、区内小学校の子どもたちの発見・体感・体験の場として活用し、ふるさとへの愛着と誇りを育むことで、秋葉区の未来づくりを担う人材の育成を図ります。	
	Akihaレール浪漫 <ren-ketsu> (2,032千円)	新津の鉄道に関する歴史、施設、人材などの地域資源(宝)を、商店街、地域住民、子ども達とともに活用し、「鉄道の街」への愛着と誇りを育みながら、まちなか活性化と交流人口の増加を図ります。	
	花のまち・食のまち・育てるまち		
	花が迎えるまちづくり 【新規】(1,848千円)	R403号フラワーロードを新たに美しい季節の花・宿根草で彩り、緑を大切に育てる心を育むとともに、「花のまち」秋葉区を区内外に広くアピールします。	
	Akiha花一番PR 【新規】(3,670千円)	主要な花木販売施設による共同企画の支援等を通じて、区内外へ「花のまち」秋葉区のイメージをアピールします。また、まちなかの花での装飾や、旅行者への花の配布を通じて、交流人口の増加を図ります。	
	Akiha稲架木LOVER'Sプロ ジェクトの推進 【新規】(700千円)	満願寺稲架木並木の下で昔ながらの米づくりを体験する機会を設け、農業や食べ物への関心を高め、将来に渡って秋葉区に愛着を持って、農業者を応援したくなるきっかけをつくることで、地域農業の活性化を図ります。	
	生み出し活かすまち		
	社会起業家プラットフォーム 運営&地域人材発掘・養成 【新規】(840千円)	起業家の養成講座や、シェアオフィス・コワーキングスペース(若者の居場所)の開設を通じて、事業・起業に意欲的な市民が活動する場をまちなかにつくるとともに、持続的なまちづくりを担う人材を創出します。	
	主な事業	Akihaもち麦プロジェクトの 推進 【新規】(1,200千円)	機能性に注目が集まる「もち麦」を核に、農業、福祉、健康づくりの各分野で様々な取組みを展開し、秋葉区における課題の解決と魅力の向上を図ります。
		区民主動de秋葉公園魅力Up 【新規】(6,000千円)	交流人口拡大や移住・定住の促進を図るため、区民主動で秋葉公園利用の活性化に向けた基本構想を策定します。
里山未来の創造 (2,768千円)		区の魅力の一つである里山を活かしたまちづくりを目的に、区民と協働で策定した里山利活用の具体的行動計画に基づき、里山の魅力発信やにぎわい創出、次世代につながる環境教育を行います。	
障がい者チャレンジ支援 (820千円)		福祉施設に通所する障がい者に職場実習・体験の場を提供し、就労、自立に向けたサポートを行い、能力向上と生きがいのある生活を送る支援を行います。	
あきはサポートネット (584千円)		秋葉区認知症キャラバンメイト連絡会を中心に、事業所や地域の機関等とのネットワークづくりに取り組みます。また、認知症フォーラムの開催や認知症カフェの開催支援に取り組みます。	

南 区 予 算 の 概 要	「大地の恵みと伝統・文化にはぐくまれた郷土愛にあふれる、いきいきと暮らせるまち」を目指し、南区の魅力の向上と発信に取り組みます。また、区民や地域団体との協働や学校との連携により、賑わいの創出を図るとともに、誰もが安心して暮らせるまちづくりを進めます。
---------------------------------	---

	事業名・事業費(千円)	事業概要
特色ある区づくりの予算	ひとつひとつがふれあい、安心していつまでも暮らせるまち	
	地域と取り組む防災事業 【拡充】(2,000千円)	自主防災組織の機能強化や地域防災の担い手育成の一環として、中学生防災教室・高校生防災ボランティア講座等の防災学習を実施し、災害時に自助・共助による安心安全なまちづくりを推進します。
	空き家対策プロジェクト (700千円)	空き家調査結果の地域との情報共有や空き家に関するセミナー等を開催し、市民意識の啓発、利活用に向けた情報提供などで、空き家発生の抑制や活用促進につなげます。
	地域包括ケアシステムの推進 (1,800千円)	地域の実情に合わせた住民同士の助け合いの取組みを広めるとともに、在宅医療の啓発を行い、高齢者を地域で支える意識の醸成や体制づくりを行います。また、食育や運動を活用した健康づくりを進めます。
	地域で子育てネットワーク (1,200千円)	子育て支援リーダーを活用し、子育て中の保護者が気軽に利用できる「子育て広場」やNPプログラムの実施などにより、親子の居場所確保や育児不安の軽減を図ります。
	白根高校とのまちづくり連携事業 【新規】(700千円)	区内唯一の高等学校である県立白根高校との連携の一環として、地域との様々なネットワークづくりを推進するとともに、まちづくりに資する人材育成を図ります。
	未来創造教室 【拡充】(2,900千円)	南区の未来を担う小中学生に対し、地域の実情に合った学びの講座を実施することにより、郷土愛あふれる豊かな心の育成と自分や地域の将来を描くきっかけ作りを提供します。
	誰もが快適に移動できる交通の利便性が高いまち	
	南区まちづくり支援事業 【拡充】(2,700千円)	国道8号白根バイパス全線開通後、空洞化が懸念されている白根のまちなかをはじめとした区の活性化に向けた事業を行う「にいがた南区創生会議」の取組みの支援を行います。
	農商工の連携が、新たな活力を生み出すまち	
	白根仏壇プロモーション (800千円)	伝統的工芸品「新潟・白根仏壇」の伝統工芸技術の継承と後継者育成を図るため、児童等を対象とした体験教室の実施、児童向け教本の製作・配付、高い技術を活かした新たなものづくりの支援を行います。
	大風が舞い、獅子が跳ね、ルレクチエが実るまち	
	文化資源魅力UP事業 【拡充】(2,500千円)	南区内の文化施設や文化活動等の文化資源の魅力を引き出し、価値を高めます。
	白根大風合戦映画のPR 【新規】(1,000千円)	白根大風合戦ドキュメンタリー映画を用いたPR活動により、伝統ある白根大風合戦の文化を幅広く伝えます。
	南区おもてなし力向上プロジェクト 【新規】(2,300千円)	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向け増加が予想される外国人を含めた来訪者に対し、観光協会等との協働により、観光コンテンツを磨きあげるとともに、おもてなし力の向上を図ります。
南区ルレクチエブランディング 【拡充】(3,400千円)	地元NPO法人との協働による新たなブランディングや、南区の風土と歴史とを組み合わせたストーリーづくりなどを通して、ルレクチエの知名度向上、交流人口の拡大、新たな担い手の移住促進により、南区の活性化を図ります。	
主な事業	地域おこし協力隊を活用した地域の活性化 【新規】(3,488千円)	総務省の「地域おこし協力隊」制度を活用し、都市圏から新潟市南区に移住可能な者を公募し「地域おこし協力隊員」として委嘱、行政では難しい柔軟な地域活性化策を推進します。また、委嘱期間終了後の隊員の定住・定着を図ります。

<b>西区 予算の概要</b>	豊かな自然環境、高度な学術機関が多くある西区の特性を活かし、地域との協働を軸に、大学とも連携し、健康寿命の延伸をはじめ、高齢者・子育て支援や防災、「西区産」農産物のPRや環境の保全、飛砂対策などに取り組み、すべての区民が安心して心豊かに暮らせるまちづくりを進めます。
---------------------	---

	事業名・事業費(千円)	事業概要
特色ある区づくり予算	人と人がつながり、安心安全に暮らせるまち	
	西区健活チャレンジ 【新規】(1,900千円)	健康寿命延伸、生活習慣病予防、介護予防のため、ウォーキングや体操教室、地域団体からの依頼出張教室など、多種類の健康教室やイベントを実施し、こどもから高齢者まで、区民がいつまでも元気で、より健康的な生活を送れるよう支援を行います。
	支え合いのまちづくり支援 【新規】(4,590千円)	支え合いのしくみづくりを進めるため、啓発講座を実施しパンフレットを作成するとともに、一人暮らし高齢者に対する訪問により必要な支援につなげます。さらに、小・中学生向け認知症サポーター養成講座を開催するほか、新たに農福連携による障がい者自立支援・就労支援を行い、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けることができるまちづくりを支援します。
	西区の子育て応援 【新規】(3,940千円)	子育てを支援する各種プログラムを実施するほか、新たに子育て情報をSNSにより配信し、育児の不安や孤独感の軽減、仲間づくりを支援し、虐待の未然予防を図ります。加えて、子育て支援関係者の交流を通じ、ネットワークの充実を図ります。
	西区安心安全な地域づくり推進 【新規】(4,700千円)	地域防災力強化のため、避難マップ作成や防災訓練などの地域の自主的な取り組みを支援します。また、新たに中学1年生を対象とした自転車安全運転講習会や高齢者を対象とした安全運転指導により、交通安全を進めるほか、防犯の啓発にも取り組みます。
	都市と農村が融合するまち	
	西区特産農産物 魅力発信・ブランディング 【新規】(3,360千円)	西区の特産農産物の魅力を県内外に発信し、知名度向上とブランド化、消費拡大を推進します。また、国のGI登録された「くろさき茶豆」を活用して商店街及び地域の活性化を目指すほか、農商工連携により、食と花の銘産品の新潟砂丘さつまいも「いもジェンヌ」の高付加価値化に取り組みます。
	西区農地再生サポート (500千円)	耕作放棄地の再生と西区振興作物の作付拡大を目指すほか、農地の飛砂対策を進めます。
	「食×農」体験プログラムの実施 【新規】(1,800千円)	区内の小中学校と連携し、児童に地場農産物や農業を学び体験する機会を提供することで、子どもたちへの食育と地場農産物の消費拡大を推進します。また、農を学ぶ場として農業体験教室を開催し、都市部住民の農への理解を深めます。
	だれもが学び合える学術と文化のまち	
	西区スポーツ健康プロジェクト (1,040千円)	スポーツ健康事業を通じて区民の交流の場を創出するほか、障がい者を含めた区民の継続したスポーツを推進・サポートし、一人でも多くの区民からスポーツをすることの楽しさや喜びを感じてもらい、健康づくりや生きがいづくりに繋がります。また、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた機運醸成を図ります。
	豊かな自然と快適な住環境を大切にすまち	
	未来につなぐきれいなまちづくり (1,900千円)	ごみのない、きれいなまちづくりを推進するため、地域と連携して西区の環境美化活動に取り組みます。また、子どもたちが環境学習する機会を充実させ、環境保全への関心と意識を育みます。
	げんきな保安林づくり (500千円)	海岸保安林を保全し、環境整備を進め、近隣住民の生活を守るとともに、市民の憩いの場として活用するため、ボランティア団体の育成・強化を図ります。
	西区を堪能 まち歩き・観光ツアー 【新規】(1,780千円)	区内に点在する魅力ある自然景観や史跡などを活用するほか、旬の特産農産物の収穫体験などを組み合わせた集客できる観光コースを企画造成し、まち歩きや観光ツアーの実施により、地域の魅力の再発見と交流人口の拡大を図ります。
	地域と区役所が共に歩むまち	
出動！西区地域盛り上げ隊(中学生みらいデザイン編)(890千円)	次代を担う子どもたちが、地域をよりよく知り、関心を高めることを目的に、ワークショップを開催します。また、家族等と話し合う機会を設け、幅広い世代から地域に関心を持ってもらう契機とします。	
西区への愛着を育む～魅力お届け事業 【新規】(1,300千円)	人口減少を踏まえ、学生の定住を促進するため、学生に向けた西区の魅力発信を行うとともに、「西区かがやき大使」を通じて、西区の魅力を発信します。	

<b>西蒲区 予算の概要</b>	西蒲区の魅力である「食・農業」と「観光」を活用し区内外に発信するとともに、健康寿命の延伸や子育て支援、地域防災力の向上に努め、交流人口の拡大と地域の活性化を図り、人と人があたたかくつながるまちづくりを進めます。
----------------------	---

	事業名・事業費(千円)	事業概要
特色ある区づくり予算	魅力あふれる農水産物を供給するまち	
	にしかん環境にやさしい農業実践～環境配慮型農業の推進～ 【新規】(1,000千円)	農家組合や生産者部会から、環境に配慮した農業の実践を「環境配慮共同宣言」として宣言してもらうとともに、一連の取組みを公表・PRすることで、農業者と一般市民の相互信頼を醸成し、環境配慮型農業の実践を進めます。
	新たな産地づくりプロジェクト (1,500千円)	2018年からの生産調整手法や、消費動向・流通体系など、農業をめぐる様々な情勢変化に対応し、将来の農業の担い手にもうかる農業経営を残すため、新たな農産物等の特産品の開発に取り組みます。
	観光とレクリエーションのまち	
	にしかん観光誘客促進 【新規】(3,350千円)	県外や海外からの誘客促進を図るため、区内の観光資源と歴史文化的につながりのある旧西蒲原及び県央エリアを巡る広域観光ツアー商品の造成に向けたモデルコースツアーの実施や、今後のインバウンド増加への対応として施設等に外国語案内看板の設置を行います。あわせて、区内の史跡等を紹介する「北国街道まち歩き」を継続して実施し、区の魅力を発信します。
	西蒲映画の活用 【新規】(2,200千円)	西蒲区の魅力を題材として制作した西蒲映画3部作をインターネットや各地のイベント、映画館等で上映し、西蒲区の魅力を広く伝え、交流人口の拡大や移住者の増加につなげるとともに、海外に向けての発信も強化し、インバウンドの獲得を図ります。
	角田山麓まちづくり (2,050千円)	地域や関係団体と連携して、角田山麓に新たな賑わいスポットを創生するとともに、角田山自然館を活用したイベント開催などにより、交流人口の拡大と地域経済の活性化を図ります。
	インバウンド受入態勢の整備 【新規】(1,470千円)	2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会の開催に向け、インバウンド需要を確実に取り込むため、区内等の観光関連事業者を対象にインバウンド対応の必要性や外国人の多様性、他地域での成功事例などを学ぶセミナー等を開催し、インバウンド誘客への機運向上と受入態勢の整備を図ります。
	にしかん健康プロジェクト～はじめの一步 つづける一步～ 【新規】(3,800千円)	健康寿命の延伸をめざし、子どもからお年寄りまで「栄養」「運動」「お口の健康」の大切さを普及します。西蒲区民が自ら健康意識を向上させ、改善に向けて行動ができる地域づくりを進めます。
	にしかんスポーツサポート 【新規】(700千円)	スポーツを通じた健康づくり、スポーツ活動の活性化を図るため、スポーツに親しむ機会の提供と支援を行います。
	人の和でつながる安心・安全なあたたかいまち	
	地域の防災力向上支援 (2,200千円)	防災訓練や防災資機材整備への助成を行い、地域防災力の強化を図ります。次代の地域防災を担う中学生を対象に体験型防災学習を実施し、災害から生き抜く力を身につけてもらうとともに地域貢献の意識を育みます。
	西蒲区子ども環境プロジェクト 【新規】(1,220千円)	豊かな自然に恵まれた美しい西蒲区を未来の子どもたちに残すため、子どもたちを対象に環境イベントなどを開催し、環境やリサイクルに対する意識の醸成を図ります。
	楽しい子育て支援 (2,100千円)	子育てへの不安や孤立感を軽減し、安心して子どもを産み育て、子育てを楽しむことができる環境づくりを進めるほか、小中学生を対象に子育て体験教室を開催し、乳幼児とのふれあいを通して命の大切さを伝えます。
	地域で支える「いきいきお達者プロジェクト」 (2,410千円)	高齢者の見守り訪問や専門職員による介護予防の取組みなどを行うことで、高齢化率の高い西蒲区において、高齢者が心も身体も健康（お達者）で安心して過ごせ、共に支え合うことができる地域づくりを進めます。
主な事業	新潟空港からの二次交通整備 【新規】(700千円)	新潟空港から岩室温泉および弥彦温泉までの乗合タクシーを往復運行し、空港利用者の西蒲区域への誘客促進を図ります。
	新たな三次交通手段の整備 【新規】(3,000千円)	岩室温泉を起点として、角田山麓や岩室地区にある主要な観光資源を巡る観光周遊バスを試験運行し、「新潟空港からの二次交通整備事業」と連携することで、県外客やインバウンド対応に向けた、区内および隣接する観光エリアとの周遊性の向上を図ります。
	ハッピープレイス推進 【新規】(6,000千円)	年間10万人以上が訪れる上堰潟公園の人気スポットであるひまわり広場周辺で、高齢者・障がい者等に配慮したユニバーサルデザインを取り入れた環境整備を行い、観光交流拠点としての魅力を高めます。
	(仮称) 潟東地域コミュニティセンターの整備 (402,000千円)	潟東地区の3小学校統合を契機に策定された「潟東地域実行計画」に基づき、老朽化が進んでいる周辺公共施設機能を潟東体育館に統合・増築し、複合施設「(仮称)潟東地域コミュニティセンター」として整備し、2020年度の供用開始に向け建設本体工事を実施します。

# 2019年度 区自治協議会提案事業（概要）

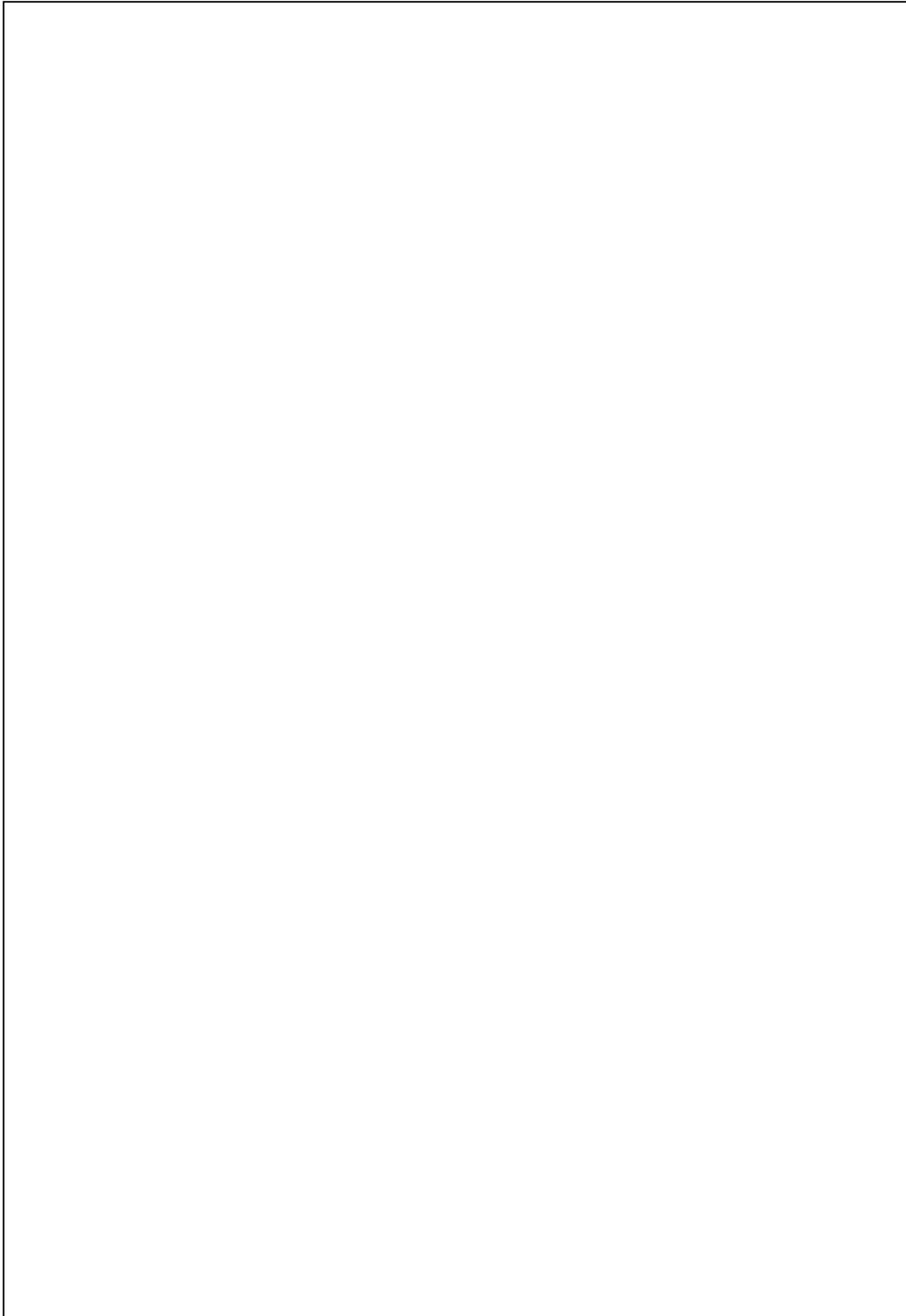
複雑・多様化する地域課題に対応し、市民力・地域力を活かしたまちづくりを進めるため、区自治協議会の提案をその主体的な取組みのもとに事業化します。

※ 現時点でのものであり、今後変更となる場合があります。

区	事業名	事業概要
北区	生きる力・支えあう力の育み (1,000千円)	①全てのママ・パパ応援プロジェクト 乳幼児の育成環境改善のため、子育てに大事なことをまとめたテキストを作成、配付し、区内全ての乳幼児の保護者が学ぶ機会を設けます。 ②大学生と協働！地域住民の健康と福祉を支えるまちづくり事業 新潟医療福祉大学学生がセミナーを開催。健康寿命の延伸へ繋がります。
	潤いの福島潟創出 (1,000千円)	福島潟のラムサール条約登録に向け、周辺環境への理解を深めるために、水辺環境の保全と活用を話し合うワークショップなどを開催します。
	子どもと音楽の出会い創出 (2,000千円)	区内の小学生を対象に、音楽を身近に楽しむ機会を設け、次代を担う子どもたちの感性を育みます。
	北区みんなで見守り隊 (1,000千円)	区内で見守り活動を行っている多数の団体を繋げ、学び、情報交換をする機会を設け、安心安全を築くだけではなく、支え合いの意識の醸成や地域の活性化に結び付けます。
東区	東区まちづくり力・向上プロジェクト (5,000千円)	より良いまちづくりの実現のため、東区民の持っているまちづくりの力を向上させながら、地域課題の解決に向け、下記の事業を実施します。 ①じゅんさい池の自然環境保全 ②発災時の地域防災対応力の向上 ③東区めぐり子どもバスツアー ④東区の魅力PR・おもてなし ⑤農産物の魅力発信 ⑥公共交通の研究 ⑦東区まちづくり研究会
中央区	身近な課題から広げる 協働のまちづくり 調査・検討 (1,500千円)	区自治協議会が、地域で生活する上での身近な課題に対し、モデル事業や調査・検討などを主体的に行い、地域住民と区とが協働で進めるまちづくりに繋がります。 併せて、区が実施する特色ある区づくり事業に対しても、自治協議会がより積極的に関わり、区と連携して取り組んでいきます。
江南区	まちづくりサポートプロジェクト (2,000千円)	江南区をPRできるイベントやコミュニティの活性化、人口減少対策に向けた地域の取組みをサポートすることで、江南区のさらなる魅力発信および地域の課題解決につなげます。
	子ども達の声を活かす地域“未来”プロジェクト (1,500千円)	子ども達からのまちづくりや地域課題に関するアンケート等から、生活環境、教育、生涯学習、文化・スポーツなどの分野を中心に事業を検討し、子ども達が考える地域“未来”を目指します。
	誰でも安心して安全に暮らせるまちづくりプロジェクト (1,500千円)	江南区に住む子どもから高齢者まで、すべての人々が安心して暮らせるように、防犯、防災、交通安全、福祉などを重点に地域での啓発活動を通じ、安心安全・防災意識の向上を図ります。

秋葉区	課題解決きらめきサポートプロジェクト (1,600千円)	地域の課題解決につながる事業を広く募集し、自治協議会が協働することで取組みが深化するようなサポートプロジェクトを行います。
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域と福祉施設をつなぐ防災時のサポート</li> <li>・大いに笑い、脳を活性化して認知症予防</li> </ul> (1,006千円)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・災害時に協力し合えるよう防災情報を共有し、地域と福祉施設との顔の見える関係づくりを目指します。</li> <li>・自分自身で脳と体の健康を保ち、認知症を予防するための講演会を開催します。</li> </ul>
	あきは子ども大学 (1,000千円)	次世代を担う子どもたちに、秋葉区の特徴や伝統を継続的に体験してもらい、その様子を記録に残し広く周知することで、地域への愛着や興味関心をさらに高めるとともに、未来につながる主体的な学びの機会となるよう実施します。
	コミュニティFMを活用した自治協議会のPR (1,010千円)	区自治協議会の認知度向上のため、秋葉区ならではのコミュニティ放送局「FMにいつ」を活用し、委員自らも番組制作に携わり、広報活動を行うことで、区自治協議会の活動をPRします。
南区	南区公共交通のPR 南区防犯・防災の啓発 (1,000千円)	南区の公共交通機関の利用啓発を図り、利用者数の増加につなげるため、情報紙などの作成や区バスの車内装飾等を行います。また、安心・安全で住みよいまちづくりにつなげるため、防犯・防災に係る啓発活動やグッズの作成等を行います。
	南区「家族ふれ愛月間」 南区出会いの場づくり (1,500千円)	家族の繋がりを大切にし、温かい家庭を育むことを目的にした「家族ふれ愛月間」のさらなる定着及び拡充を図るため、映画の上映会や絵画・川柳展を開催します。また、少子化対策、晩婚化・未婚化対策、定住化の促進を目的として、独身の男女を対象に出会いの場づくりイベントを開催します。
	南区の魅力発信 南区スポーツ交流 (1,000千円)	南区の様々な魅力を市内外に発信するとともに、伝統芸能の保存・普及を図ります。また、区民のさらなる交流を目的にしたスポーツイベントを開催します。
	南区まちづくり活動のサポート (2,500千円)	区内のコミュニティ協議会など地域活動団体から、地域の課題解決につながる事業を広く募集し、区自治協議会が選定して実施します。
西区	地域課題解決に向けた事業募集 (2,000千円)	「空き家にならないための取組み」「地域の担い手育成等」「支え合いのしくみづくりの輪を広げる」「区の魅力発信・賑わい創出」の4つの地域課題の解決に繋がる事業を各種地域活動団体等から募集し、協働して実施します。
	西区アートフェスティバル (1,800千円)	「音楽・芸能」などアートの表現活動に取り組んでいる区内団体等の発表の場として「西区アートフェスティバル」を開催します。区民とプロによる表現を通して、学術・文化豊かな西区の魅力を発信し、地域の宝を共有します。
西蒲区	西蒲区「豊かな心」の育成 (1,500千円)	次世代を担う子どもたちの「豊かな心」を育成・形成するため、保護者を対象に社会教育の専門家による講演会を開催し、価値観やライフスタイルの変化、人間関係の多様化・複雑化に伴う教育問題に対応するための方法を学びます。
	西蒲区認知症対策 (1,500千円)	認知症に関する正しい知識を学び、認知症予防への関心を高めるとともに、運動習慣や脳トレ習慣を身に着けることで、健康意識の醸成・認知症予防など、健康寿命の延伸を図ります。
	西蒲区まち歩きガイドの養成 (2,000千円)	まち歩きガイドを養成し、西蒲区のまちの魅力を区内外へPRすることで人を呼び込み、地域の活性化を図ります。

## **memo**

A large, empty rectangular box with a thin black border, intended for writing the content of a memo. It occupies most of the page below the header.

# 資 料 編

# 1 2019年度会計別予算

(単位：千円)

	2019年度 予算額 A	2018年度		比較			
		当初予算額 B	現計予算額 C	A - B	A - C	A/B 増減率	A/C 増減率
a 一般会計	392,200,000	380,200,000	390,363,373	12,000,000	1,836,627	3.2%	0.5%
b 特別会計	237,181,013	234,015,722	237,768,339	3,165,291	▲ 587,326	1.4%	▲0.2%
国民健康保険事業会計	73,490,628	72,449,088	74,429,456	1,041,540	▲ 938,828	1.4%	▲1.3%
中央卸売市場事業会計	1,295,325	1,302,629	1,299,029	▲ 7,304	▲ 3,704	▲0.6%	▲0.3%
と畜場事業会計	255,043	269,296	269,296	▲ 14,253	▲ 14,253	▲5.3%	▲5.3%
母子父子寡婦福祉資金 貸付事業会計	398,152	456,138	456,138	▲ 57,986	▲ 57,986	▲12.7%	▲12.7%
介護保険事業会計	80,811,129	77,811,480	79,381,813	2,999,649	1,429,316	3.9%	1.8%
公債管理事業会計	72,201,226	73,327,985	73,327,985	▲ 1,126,759	▲ 1,126,759	▲1.5%	▲1.5%
後期高齢者 医療事業会計	8,729,510	8,399,106	8,604,622	330,404	124,888	3.9%	1.5%
a + b 小計	629,381,013	614,215,722	628,131,712	15,165,291	1,249,301	2.5%	0.2%
c 企業会計	125,751,151	126,458,607	126,921,717	▲ 707,456	▲ 1,170,566	▲0.6%	▲0.9%
下水道事業会計	70,056,203	69,131,608	69,122,690	924,595	933,513	1.3%	1.4%
水道事業会計	27,822,683	28,399,707	28,360,205	▲ 577,024	▲ 537,522	▲2.0%	▲1.9%
病院事業会計	27,872,265	28,927,292	29,438,822	▲ 1,055,027	▲ 1,566,557	▲3.6%	▲5.3%
合計	755,132,164	740,674,329	755,053,429	14,457,835	78,735	2.0%	

※ 現計予算額Cは12月補正後の数値。

※ 精査の結果、数値を変更することがあります。

## 2 2019年度当初予算額対前年度比較表

(1) 歳入

(単位：千円)

	2019年度		2018年度				比較			
	予算額 A	構成比	当初予算額 B	構成比	現計予算額 C	構成比	A - B	A - C	A/B 増減率	A/C 増減率
1 市 税	135,124,369	34.5%	131,596,997	34.6%	131,596,997	33.7%	3,527,372	3,527,372	2.7%	2.7%
2 地方譲与税	3,280,346	0.8%	3,387,020	0.9%	3,387,020	0.9%	▲ 106,674	▲ 106,674	▲3.1%	▲3.1%
3 利子割交付金	200,025	0.1%	223,290	0.1%	223,290	0.1%	▲ 23,265	▲ 23,265	▲10.4%	▲10.4%
4 配当割交付金	442,830	0.1%	393,244	0.1%	393,244	0.1%	49,586	49,586	12.6%	12.6%
5 株式等譲渡所得割交付金	392,264	0.1%	400,269	0.1%	400,269	0.1%	▲ 8,005	▲ 8,005	▲2.0%	▲2.0%
6 分離課税所得割交付金	109,828	0.0%	96,897	0.0%	96,897	0.0%	12,931	12,931	13.3%	13.3%
道府県民税所得割臨時交付金			1,697,122	0.4%	1,697,122	0.4%	▲ 1,697,122	▲ 1,697,122	▲100.0%	
7 地方消費税交付金	14,633,756	3.7%	14,390,543	3.8%	14,390,543	3.7%	243,213	243,213	1.7%	1.7%
8 ゴルフ場利用税交付金	19,774	0.0%	21,951	0.0%	21,951	0.0%	▲ 2,177	▲ 2,177	▲9.9%	▲9.9%
9 自働車取得税交付金	361,996	0.1%	750,544	0.2%	750,544	0.2%	▲ 388,548	▲ 388,548	▲51.8%	▲51.8%
10 環境性能割交付金	29,207	0.0%					29,207	29,207		
11 軽油引取税交付金	5,374,266	1.4%	5,184,635	1.4%	5,184,635	1.3%	189,631	189,631	3.7%	3.7%
12 国等有施設提供市町村等助成交付金	8,983	0.0%	9,111	0.0%	9,111	0.0%	▲ 128	▲ 128	▲1.4%	▲1.4%
13 地方特例交付金	2,549,568	0.7%	813,000	0.2%	813,000	0.2%	1,736,568	1,736,568	213.6%	213.6%
14 地方交付税	57,175,000	14.6%	53,543,000	14.1%	54,012,750	13.8%	3,632,000	3,162,250	6.8%	5.9%
普通交付税	53,575,000		49,943,000		50,412,750		3,632,000	3,162,250	7.3%	6.3%
特別交付税	3,600,000		3,600,000		3,600,000					
臨時交付税	24,182,000	6.2%	29,058,000	7.6%	28,431,200	7.3%	▲ 4,876,000	▲ 4,249,200	▲16.8%	▲14.9%
普通交付税	(77,757,000)		(79,001,000)		(78,843,950)		▲ (1,244,000)	▲ (1,086,950)	(▲1.6%)	(▲1.4%)
15 交通安全対策特別交付金	239,888	0.1%	269,020	0.1%	269,020	0.1%	▲ 29,132	▲ 29,132	▲10.8%	▲10.8%
16 石油貯蔵施設等交付金及び	60,269	0.0%	60,276	0.0%	60,276	0.0%	▲ 7	▲ 7		
17 分負担金及び	1,556,720	0.4%	2,807,156	0.7%	2,818,156	0.7%	▲ 1,250,436	▲ 1,261,436	▲44.5%	▲44.8%
18 使用料及び	8,756,734	2.2%	9,445,433	2.5%	9,445,433	2.4%	▲ 688,699	▲ 688,699	▲7.3%	▲7.3%
19 国庫支出金	64,697,520	16.5%	59,619,146	15.7%	61,326,242	15.7%	5,078,374	3,371,278	8.5%	5.5%
20 県支出金	20,151,363	5.1%	17,982,035	4.8%	18,179,114	4.7%	2,169,328	1,972,249	12.1%	10.8%
21 財産収入	1,154,762	0.3%	1,066,446	0.3%	1,066,446	0.3%	88,316	88,316	8.3%	8.3%
22 寄附金	397,400	0.1%	371,400	0.1%	371,400	0.1%	26,000	26,000	7.0%	7.0%
23 繰入金	20,418	0.0%	23,335	0.0%	23,335	0.0%	▲ 2,917	▲ 2,917	▲12.5%	▲12.5%
24 繰越金	1	0.0%	1	0.0%	1,725,449	0.4%		▲ 1,725,448		▲100.0%
25 諸収入	22,604,513	5.7%	24,871,429	6.5%	24,871,429	6.4%	▲ 2,266,916	▲ 2,266,916	▲9.1%	▲9.1%
26 市債(臨時財政対策債は除く)	28,676,200	7.3%	22,118,700	5.8%	28,798,500	7.4%	6,557,500	▲ 122,300	29.6%	▲0.4%
(臨時財政対策債を含む)	(52,858,200)		(51,176,700)		(57,229,700)		(1,681,500)	▲ (4,371,500)	(3.3%)	(▲7.6%)
歳入合計	392,200,000	100.0%	380,200,000	100.0%	390,363,373	100.0%	12,000,000	1,836,627	3.2%	0.5%

※ 現計予算額Cは12月補正後の数値。

※ 精査の結果、数値を変更することがあります。

## (2) 歳出（性質別内訳）

（単位：千円）

	2019年度		2018年度				比較			
	予算額 A	構成比	当初予算額 B	構成比	現計予算額 C	構成比	A - B	A - C	A/B 増減率	A/C 増減率
1 人件費	88,376,286	22.5%	89,600,191	23.6%	90,380,438	23.2%	▲ 1,223,905	▲ 2,004,152	▲1.4%	▲2.2%
2 物件費	46,988,523	12.0%	46,072,081	12.1%	46,599,573	11.9%	916,442	388,950	2.0%	0.8%
3 維持補修費	6,817,451	1.8%	6,616,935	1.7%	6,716,935	1.7%	200,516	100,516	3.0%	1.5%
4 扶助費	81,178,875	20.7%	79,289,940	20.9%	79,289,940	20.3%	1,888,935	1,888,935	2.4%	2.4%
5 補助費等	37,522,120	9.6%	36,111,920	9.5%	36,223,780	9.3%	1,410,200	1,298,340	3.9%	3.6%
6 公債費	44,404,226	11.3%	44,220,185	11.6%	44,220,185	11.3%	184,041	184,041	0.4%	0.4%
7 出資金貸付金	20,055,785	5.1%	22,427,032	5.9%	22,427,032	5.7%	▲ 2,371,247	▲ 2,371,247	▲10.6%	▲10.6%
8 繰出金	20,881,812	5.3%	19,976,490	5.3%	20,017,764	5.1%	905,322	864,048	4.5%	4.3%
9 積立金	551,379	0.1%	212,563	0.0%	212,563	0.1%	338,816	338,816	159.4%	159.4%
10 予備費	100,000	0.0%	100,000	0.0%	100,000	0.0%				
小計	346,876,457	88.4%	344,627,337	90.6%	346,188,210	88.7%	2,249,120	688,247	0.7%	0.2%
11 建設事業費	45,323,543	11.6%	35,572,663	9.4%	44,175,163	11.3%	9,750,880	1,148,380	27.4%	2.6%
(1) 普通建設	45,323,543	11.6%	35,572,663	9.4%	44,175,163	11.3%	9,750,880	1,148,380	27.4%	2.6%
補助	23,670,992	6.0%	20,103,428	5.3%	27,890,428	7.1%	3,567,564	▲ 4,219,436	17.7%	▲15.1%
単独	21,652,551	5.5%	15,469,235	4.1%	16,284,735	4.2%	6,183,316	5,367,816	40.0%	33.0%
(2) 災害復旧										
歳出合計	392,200,000	100.0%	380,200,000	100.0%	390,363,373	100.0%	12,000,000	1,836,627	3.2%	0.5%

※ 現計予算額 C は 12 月補正後の数値。

※ 精査の結果、数値を変更することがあります。

## (3) 歳出（款別内訳）

（単位：千円）

	2019年度		2018年度				比較			
	予算額 A	構成比	当初予算額 B	構成比	現計予算額 C	構成比	A - B	A - C	A/B 増減率	A/C 増減率
1 議会費	1,024,555	0.3%	1,038,435	0.3%	1,026,219	0.3%	▲ 13,880	▲ 1,664	▲1.3%	▲0.2%
2 総務費	46,255,907	11.8%	42,060,742	11.0%	42,879,971	11.0%	4,195,165	3,375,936	10.0%	7.9%
3 民生費	119,566,541	30.5%	115,400,590	30.4%	115,624,272	29.6%	4,165,951	3,942,269	3.6%	3.4%
4 衛生費	25,892,758	6.6%	25,961,465	6.8%	25,946,072	6.6%	▲ 68,707	▲ 53,314	▲0.3%	▲0.2%
5 労働費	1,153,107	0.3%	1,362,536	0.4%	1,351,807	0.3%	▲ 209,429	▲ 198,700	▲15.4%	▲14.7%
6 農林水産 業費	6,686,213	1.7%	6,344,568	1.7%	6,480,933	1.7%	341,645	205,280	5.4%	3.2%
7 商工費	16,576,399	4.2%	16,406,594	4.3%	16,417,511	4.2%	169,805	158,888	1.0%	1.0%
8 土木費	49,625,199	12.7%	48,812,723	12.8%	50,592,376	13.0%	812,476	▲ 967,177	1.7%	▲1.9%
9 消防費	11,481,900	2.9%	10,510,654	2.8%	10,592,234	2.7%	971,246	889,666	9.2%	8.4%
10 教育費	61,576,505	15.7%	60,109,107	15.8%	67,259,392	17.2%	1,467,398	▲ 5,682,887	2.4%	▲8.4%
11 災害復旧費										
11 公債費	44,281,226	11.3%	44,070,185	11.6%	44,070,185	11.3%	211,041	211,041	0.5%	0.5%
12 諸支出金	7,979,690	2.0%	8,022,401	2.1%	8,022,401	2.1%	▲ 42,711	▲ 42,711	▲0.5%	▲0.5%
13 予備費	100,000	0.0%	100,000	0.0%	100,000	0.0%				
歳出合計	392,200,000	100.0%	380,200,000	100.0%	390,363,373	100.0%	12,000,000	1,836,627	3.2%	0.5%

※ 現計予算額 C は 12 月補正後の数値。

※ 精査の結果、数値を変更することがあります。

### 3 目的税および地方消費税交付金の使途

#### (1) 目的税

##### 【入湯税】

(単位：千円)

区 分	事業費	財 源 内 訳				
		特 定 財 源			一 般 財 源	
		国県支出金	起 債	その他	入湯税	その他
観 光 振 興	107,650	7,030			23,963	76,657
計	107,650	7,030			23,963	76,657

##### 【事業所税】

(単位：千円)

区 分	事業費	財 源 内 訳				
		特 定 財 源			一 般 財 源	
		国県支出金	起 債	その他	事業所税	その他
交 通 施 設 整 備	20,672,619	6,835,011	12,412,400	100,135	1,261,382	63,691
公 園 緑 地 整 備	2,346,286	350,039	547,500	142,728	1,248,601	57,418
上 下 水 道 及 び 廃棄物処理施設整備	17,521,779	5,089,381	11,807,700	109,858	457,840	57,000
教 育 文 化 施 設 整 備	4,546,296	1,093,785	2,856,500		571,412	24,599
医 療 及 び 社 会 福 祉 施 設 整 備	4,098,544	2,313,215	1,138,700		619,941	26,688
防 災 関 連 事 業	1,836,349	3,750	1,592,400	16,700	214,275	9,224
市 街 地 開 発 事 業	1,444,817	657,269	787,500		35	13
市場、と畜場又は火葬場整備	33,300		33,300			
住 宅 施 設 整 備						0
計	52,499,990	16,342,450	31,176,000	369,421	4,373,486	238,633

※事業所税（4,603,669千円）の5%は事業所税徴収に要する費用に充当

##### 【都市計画税】

(単位：千円)

区 分	事業費	財 源 内 訳				
		特 定 財 源			一 般 財 源	
		国県支出金	起 債	その他	都市計画税	その他
都 市 計 画 事 業	23,109,472	8,988,680	13,908,000	2,498	50,356	159,938
街 路	4,912,856	2,635,550	2,235,600	2,498	9,389	29,819
公 園	363,111	100,000	247,800		3,666	11,645
下 水 道	16,388,688	5,595,861	10,637,100		37,290	118,437
市街地開発事業	1,444,817	657,269	787,500		11	37
土 地 区 画 整 理 事 業	15,800				3,783	12,017
地 方 債 償 還 額	33,086,726				7,922,811	25,163,915
計	56,211,998	8,988,680	13,908,000	2,498	7,976,950	25,335,870

(2) 地方消費税交付金

2019年度予算における市町村交付金（社会保障財源化分）が充てられる社会保障4経費その他社会保障施策に要する経費

(歳入)

・市町村交付金（社会保障財源化分） 60.3億円

(歳出)

・社会保障4経費その他社会保障施策に要する経費 60.3億円

【一般会計 社会保障4経費その他社会保障施策に要する経費】

(単位：千円)

区分	事業費	財源内訳					
		特定財源			一般財源		
		国県支出金	起債	その他	社会保障財源化分の市町村交付金	その他	
社会福祉	社会福祉事業	1,214,228	222,619		32,835	2,578	956,196
	母子福祉事業	3,345,742	1,050,186		16,514	373,718	1,905,324
	児童福祉事業	42,837,768	24,622,073	1,013,100	3,389,837	2,719,307	11,093,451
	障がい福祉事業	21,310,222	12,790,452	8,100	342,905	502,881	7,665,884
	生活保護事業	17,378,081	13,030,376			206,262	4,141,443
	高齢者福祉事業	13,031,891	2,479,646	146,300	111,910	656,712	9,637,323
	小計	99,117,932	54,195,352	1,167,500	3,894,001	4,461,458	35,399,621
社会保険	介護保険事業	12,385,838	397,444			1,210,691	10,777,703
	国民健康保険事業	5,981,127	2,873,586			158,986	2,948,555
	小計	18,366,965	3,271,030			1,369,677	13,726,258
保健衛生	保健衛生事業	5,552,391	649,123	4,600	54,105	39,797	4,804,766
	保健所事業	22,751	43		50		22,658
	保健予防事業	6,953,899	305,382		68,268	154,732	6,425,517
	小計	12,529,041	954,548	4,600	122,423	194,529	11,252,941
合計	130,013,938	58,420,930	1,172,100	4,016,424	6,025,664	60,378,820	

※精査の結果、数値を変更することがあります。

主な事業

- ・こども園、保育園等における子ども・子育て支援
- ・妊産婦及びこども医療費の助成
- ・児童手当の給付
- ・ひまわりクラブにおける支援
- ・障がい福祉サービス事業
- ・高齢者を地域で支えるまちづくりの推進（地域包括ケアシステムの深化・推進）
- ・健康寿命の延伸に向けた取り組み
- ・予防接種費

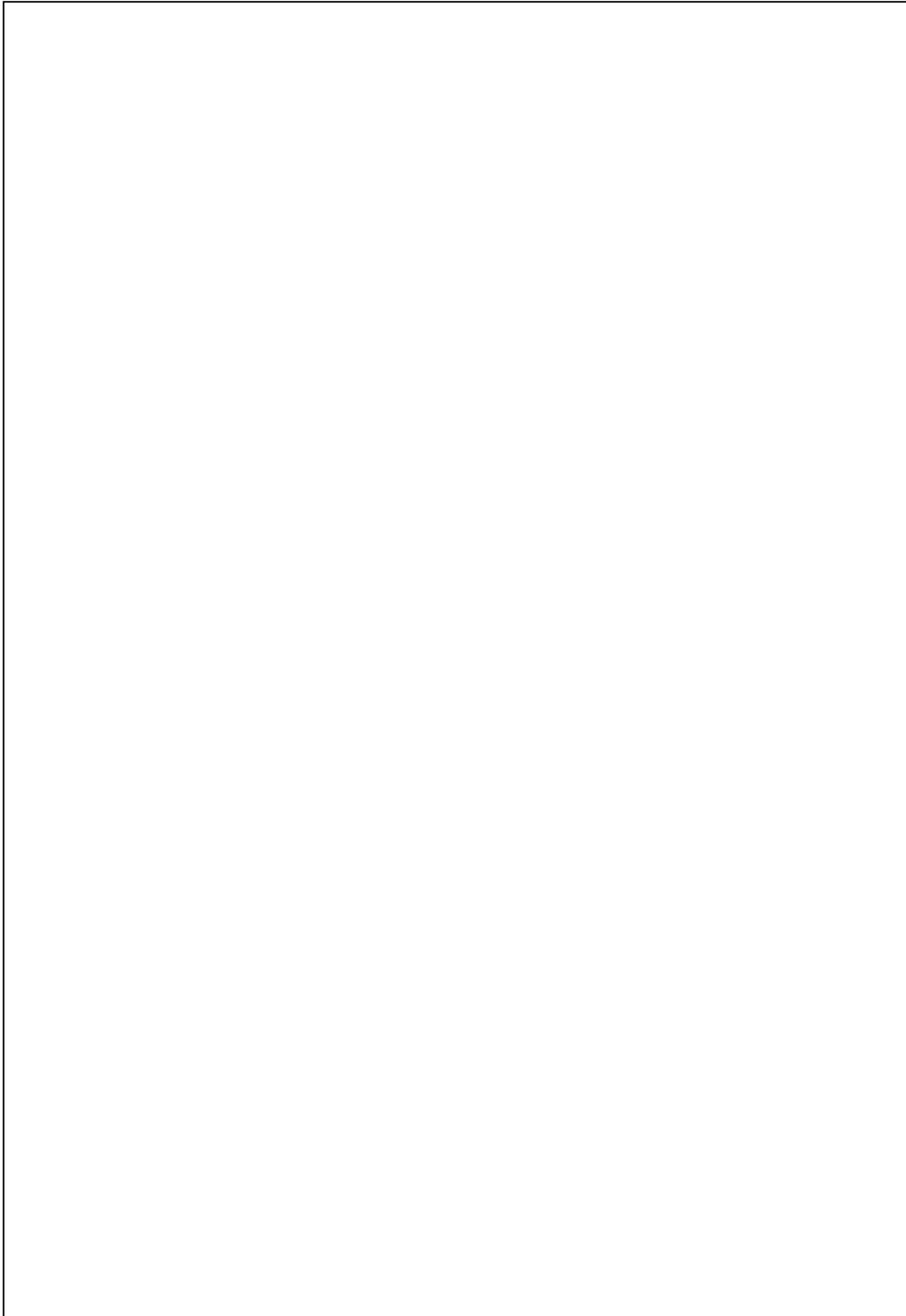
## 4 2019年度予算主な見直し項目

[一般財源ベース 単位：百万円]

事業名	見直し概要	2019年度 効果額
<b>★ 事業の集約化・整理統合</b>		
新潟IPC財団補助金	中小企業のニーズにあわせ既存事業を見直し、新事業展開や創業を支援する新たな事業を実施します。	△ 9
除雪対策事業	除雪車運行管理システムの導入により除排雪作業の効率化を図ります。	△ 65
地域と学校パートナーシップ事業	関連する事業を統合し、一体的な事業運営を行います。	△ 7
<b>★ サービス水準の適正化・受益者負担の見直し</b>		
予防接種費 (高齢者用肺炎球菌)	県内他自治体の実施状況を参考とし、実費徴収要件を見直します。	△ 22
放置自転車対策費	放置自転車の保管所の運営時間・日数を見直します。	△ 4
福祉バス運行事業	利用実態に応じて運行回数、運行形態を見直します。	△ 5
<b>★ 補助金・繰出金等の見直し</b>		
民間未満児保育事業	基準単価を増額しつつ、保育士加算の算定方法を見直します。	△ 180
環境と人にやさしい農業支援事業	補助単価の見直しやイベントなど一部事業を見直します。	△ 17
<b>★ 休止・廃止・隔年実施</b>		
東処理センター施設経費	2019年度中に施設を廃止します。	△ 49
6次産業化サポート事業	より効果的な内容に向けた検討のため、一部事業を休止します。	△ 3
災害共済分担金	費用対効果の観点から見直します。	△ 40
<b>★ その他</b>		
白根グリーンタワー施設経費	中継施設化による経費の削減を行います。	△ 26
リサイクル推進費	他政令市の状況を参考とし、再資源化に向けた処理にかかる経費を見直します。	△ 9
中学校スクールランチ運営費	予約システム機器のリース項目を見直します。	△ 16
短期臨時職員経費 (特別支援教育支援員)	支援が必要な方に適切な配置が可能となるよう支援員の配置基準を見直します。	△ 51

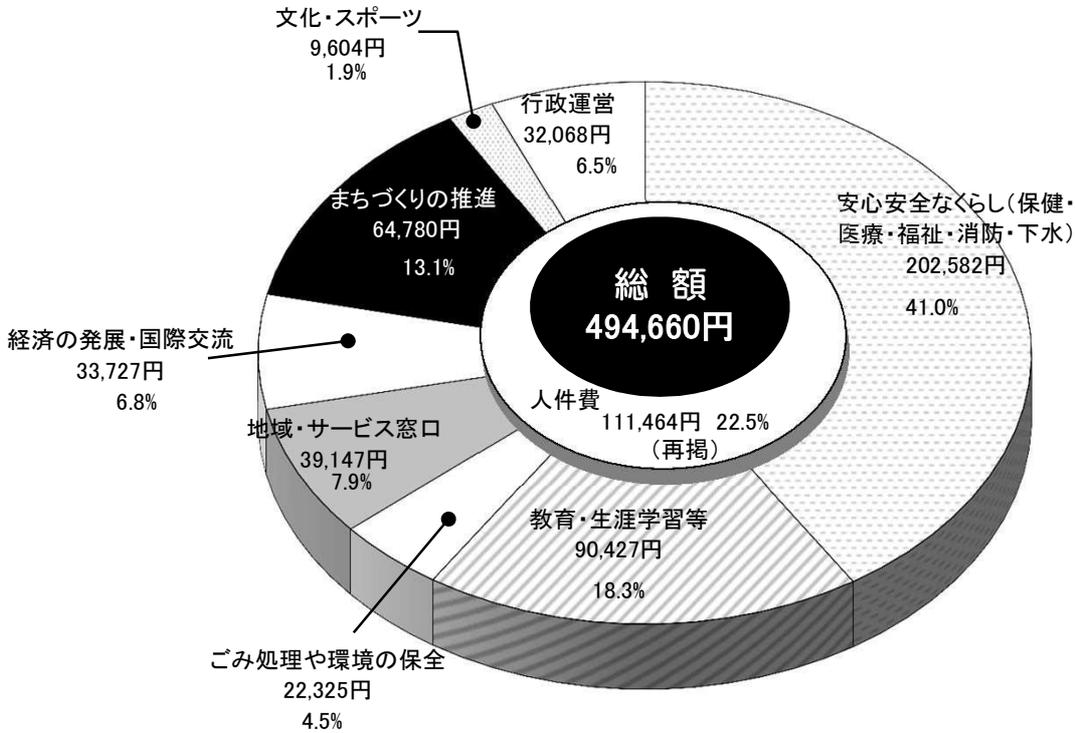
※ 精査の結果、数値を変更することがあります。

## **memo**

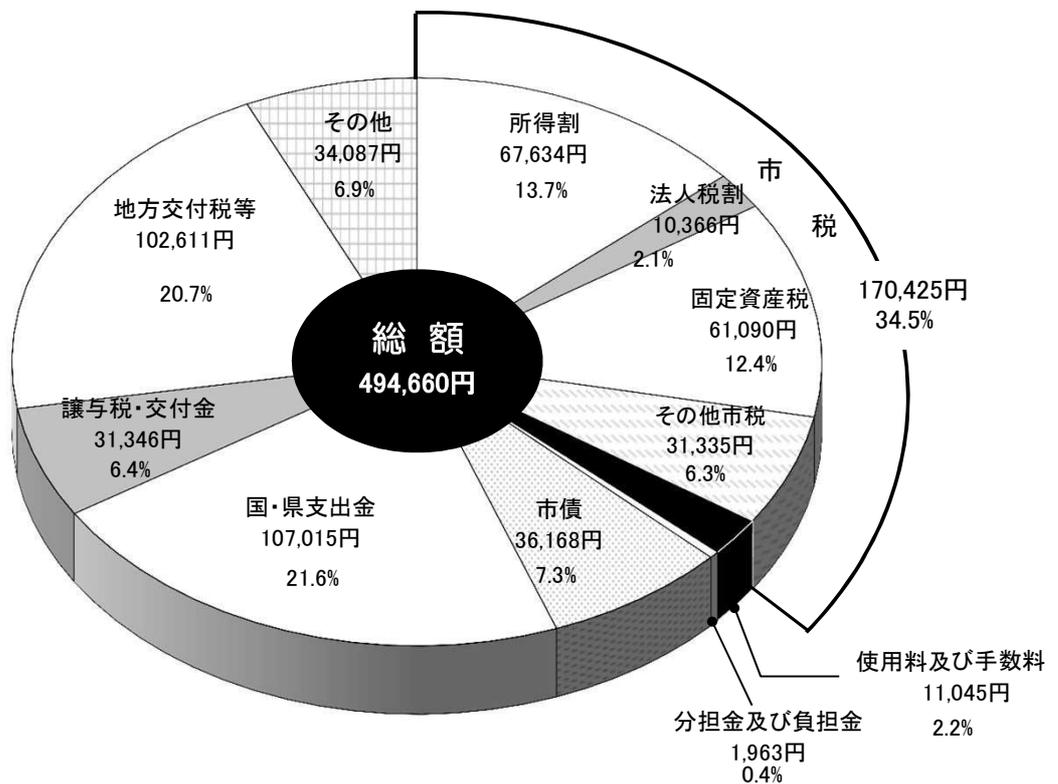
A large, empty rectangular box with a thin black border, intended for writing a memo. The box is positioned below the 'memo' header and occupies most of the page's vertical space.

## 5 市民一人当たりの予算の内訳など

### (1) 市民一人当たりのサービスコスト



### (2) サービスに充てる収入内訳



### (3) 新潟市の一般会計予算を家計に例えると

市の財政状況を身近に感じて頂くため、一般会計の「3,922億円」を『392万円の家計』に例え、過去（政令市移行時及び前年度）と比べてみました。

#### ◆家庭の年代別人数構成の推移(2007年度を6人家族とした場合)

年度	2007	2018	2019
子どもの人数(人) (0～14歳)	1	0.89	0.88
働き盛りの人数(人) (15～64歳)	4	3.61	3.57
高齢者の人数(人) (65歳以上)	1	1.32	1.33
計	6	5.82	5.78

- 家族人数全体は、減少傾向にあります。
- 内訳では、給料・パート収入を確保する働き盛りの人数は、減少傾向にあります。
- 一方、定年退職を迎えた祖父母などの高齢者人口は増加傾向にあり、2007年度と比べて約3割増加しました。
- 働き盛りの人数が減り、それ以外の人が増えれば、その分働く世代の負担が大きくなります。

※住民基本台帳人口に基づき新潟市試算

#### ◆収入

年度	2007	2018	2019
●給料・諸手当 (市税、使用料、諸収入など)	165万円 (50.1%)	170万円 (44.8%)	169万円 (43.1%)
●パート収入等の副収入 (交付税、臨時財政対策債、譲与税など)	77万円 (23.4%)	110万円 (29.0%)	109万円 (27.8%)
●親族からの支援 (国・県支出金)	45万円 (13.6%)	78万円 (20.4%)	85万円 (21.7%)
●預金の取崩し (基金繰入)	7万円 (2.1%)	0万円	0万円
●ローン (市債)	36万円 (10.8%)	22万円 (5.8%)	29万円 (7.4%)
計	330万円	380万円	392万円
預金残高(主要3基金の残高)	32万円	4万円	4万円



- 収入では、「給料・諸手当」があまり伸びておらず、その分「パート収入等の副収入」と「親族からの支援」に頼っている状況にあります。
- また、2007年度は収入の不足分を預金に頼ってききましたが、預金残高が大変厳しい状況となったため、家計の節約などを行い、2018年度から預金額を少しずつ増やしています。

#### ◆支出

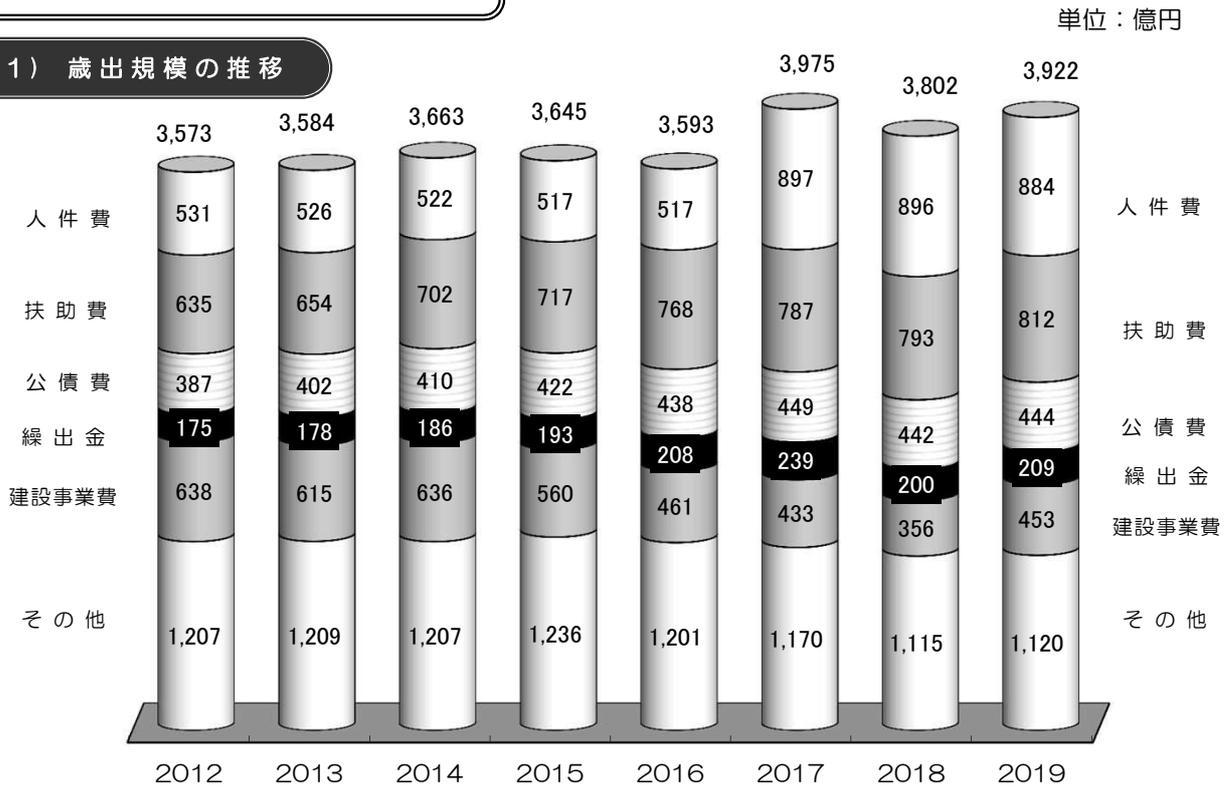
年度	2007	2018	2019
●日常生活費 (人件費、物件費、維持補修費など)	151万円 (45.6%)	187万円 (49.2%)	186万円 (47.4%)
●医療費など (扶助費、介護費用など)	65万円 (19.6%)	102万円 (26.9%)	105万円 (26.8%)
●家の増改築、車・家具購入など (普通建設など)	63万円 (19.2%)	36万円 (9.5%)	46万円 (11.7%)
●ローン返済 (公債費など)	51万円 (15.5%)	55万円 (14.4%)	55万円 (14.0%)
計	330万円	380万円	392万円
ローン残高(市債残高) カッコは臨時財政対策債を除いた額	369万円 (311万円)	620万円 (393万円)	640万円 (399万円)



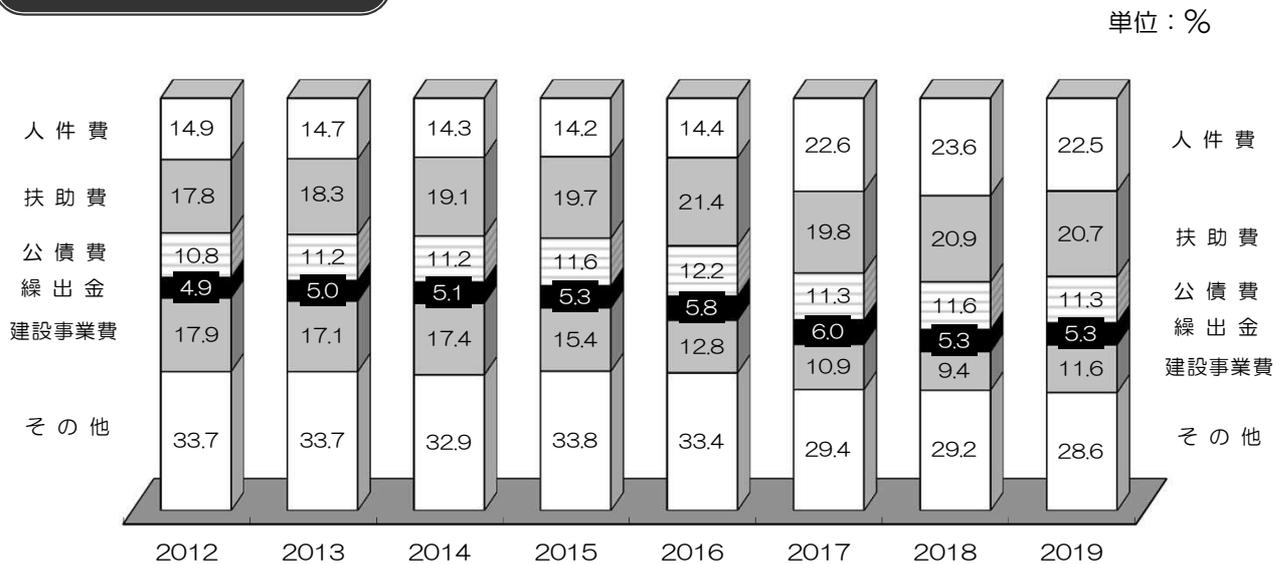
- 支出では、少子高齢化に伴う「医療費」の伸びが大きく、高齢者人数の増加に伴うものだけでなく、人数が減っている子どもに対する医療費も増加傾向にあります。  
参考：老人福祉費の推移 2007年度：19万円 → 2019年度：26万円（H19比1.37倍）  
児童福祉費の推移 2007年度：22万円 → 2019年度：44万円（H19比2.00倍）
- また、「家の増改築など」は2007年度比で減少していますが、それまではローンを組みながら増改築を実施してきたため、ローン残高は大きくなっています。
- ローン残高を減らし、医療費の増をカバーするためにも、引き続き家計の見直しを行っていく必要があります。

## 6 歳出の詳細について

### (1) 歳出規模の推移



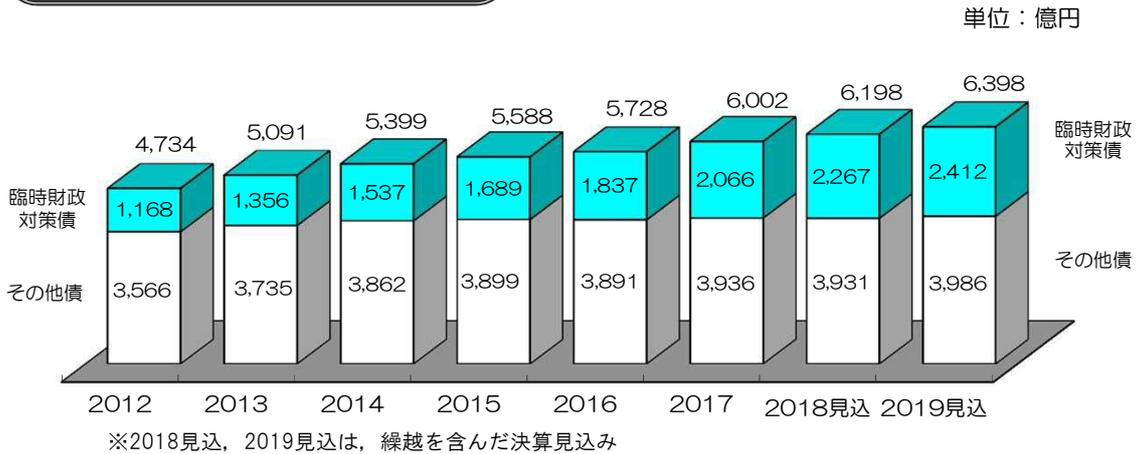
### (2) 歳出構成比の推移



人件費の割合は、2017年度から義務教職員に係る給与負担等が移譲されたことに伴い増加し、その影響で他の主な割合は減少しました。扶助費は今後も少子・超高齢社会への対応や医療給付費などの増加により、伸びていくものと予想されます。

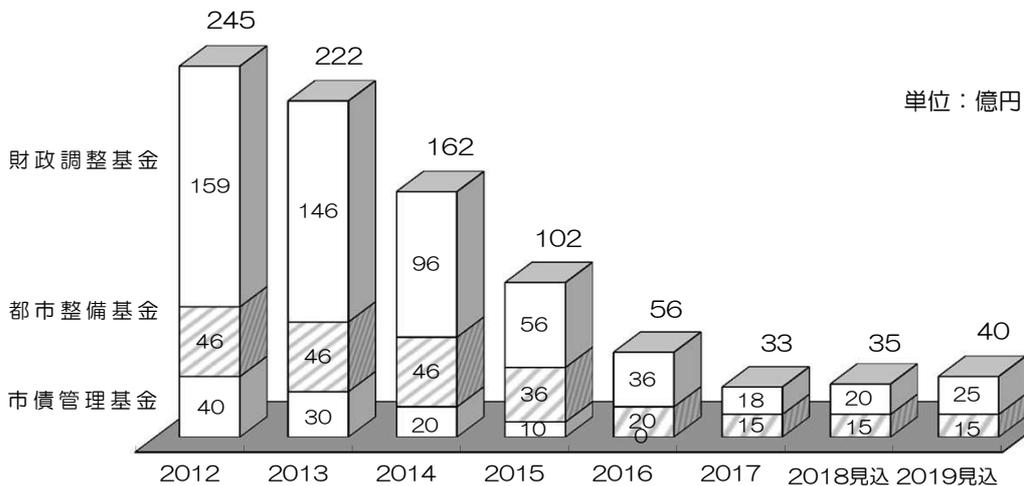
今後も、行政改革プランに基づく中長期的収支均衡を踏まえたさらなる歳出の見直しや、新たな財源確保の取り組みなどといった持続可能な財政運営を図ることにより、必要とされる財政需要に対処します。

### (3) 市債残高（一般会計）の推移



市債残高については、普通交付税の振り替わりである臨時財政対策債の増加などから、2019年度末では、6,398億円の市債残高が見込まれています。  
 今後も公債費負担には配慮し、真に必要な事業の選択と集中を図り、後世に過大な負担を強いることのないよう、健全な財政運営に努めます。

### (4) 基金現在高の推移



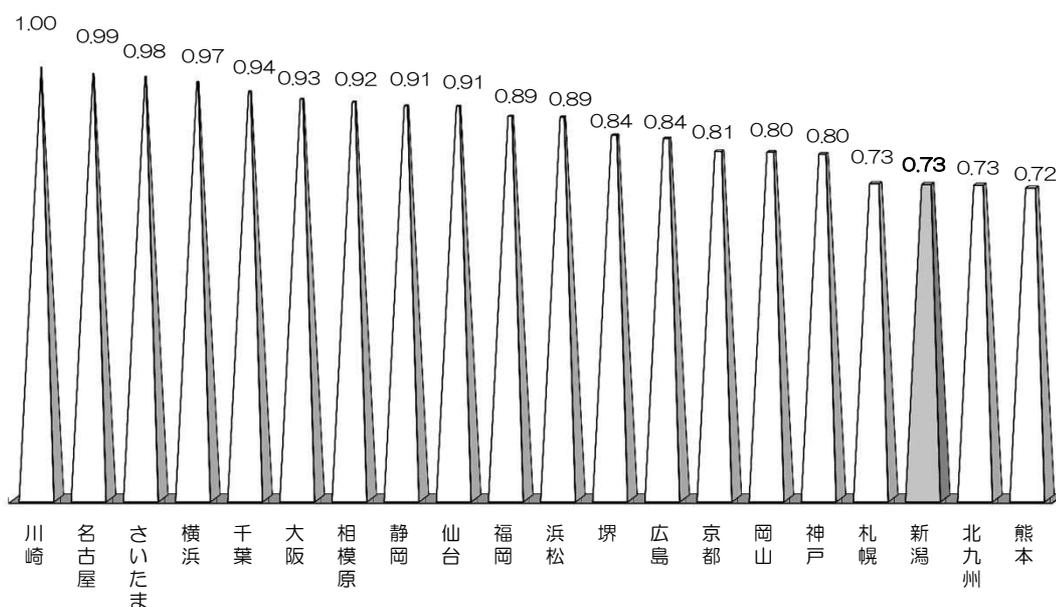
本市の財政状況は、市税収入が伸び悩む中、社会保障関係費や公債費のほか、施設の維持補修費の増加などにより、基金の取り崩しによる財政運営が続いてきましたが、2018年度当初予算編成からは、基金の取り崩しを行わず、収支均衡を図っています。

引き続き、建設事業の厳正な事業選択や、より一層の事業見直しによる歳出抑制を徹底するとともに、さらなる歳入確保に努め、基金に頼らず収支均衡を図る「持続可能な財政運営」を行ってまいります。

## 7 他都市との財政状況の比較（2017年度普通会計決算）

本市の財政状況を、他の政令市の決算と比較してみました。  
 指標により大きいほうが良好であったり、逆に小さい数値のほうがより健全であると判定されるものがありますが、以下の比較は左側に位置する団体ほど相対的に良好な財政状況であると言える並びになっています。

### (1) 財政力指数



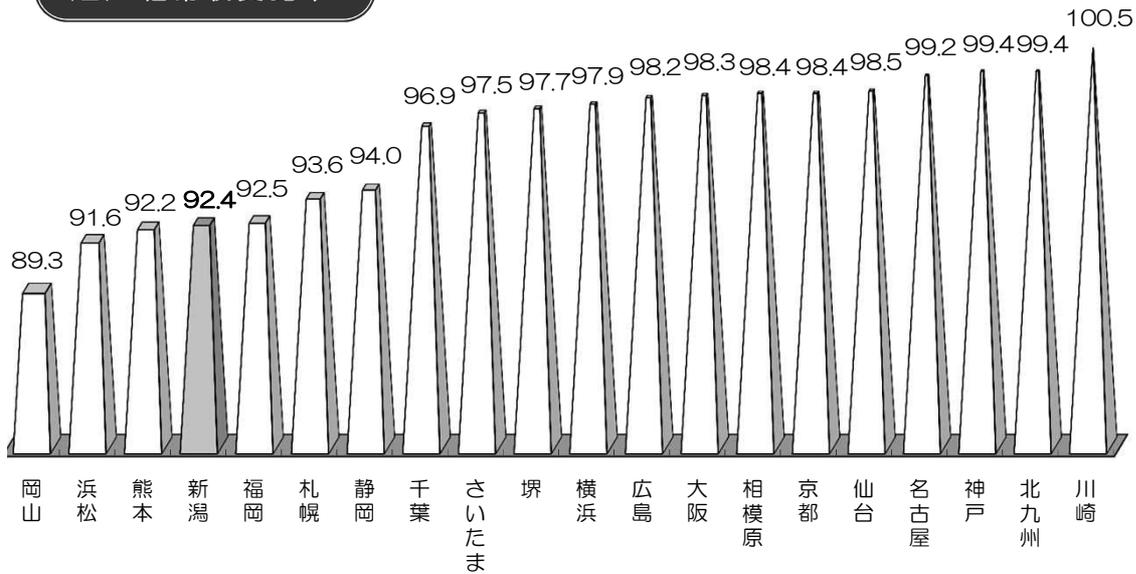
#### ◆ 財政力指数

地方公共団体の財政力を表す指標で、その団体が標準的に収入しうる市税などの歳入を分子に、その団体が標準的水準で行政を行った場合に要する経費を分母に計算するものです。

したがって、「1」を超える場合には標準的な財政需要以上に税収などの収入が得られると考えられていることになります。

本市の場合、他の政令市に比べ低い水準にあることから、拠点性を高める取り組みの強化を初め、企業誘致や雇用の確保、交流人口の拡大などによる地域経済の活性化に積極的に取り組むことにより、安定した税源の涵養に努めます。

## (2) 経常収支比率

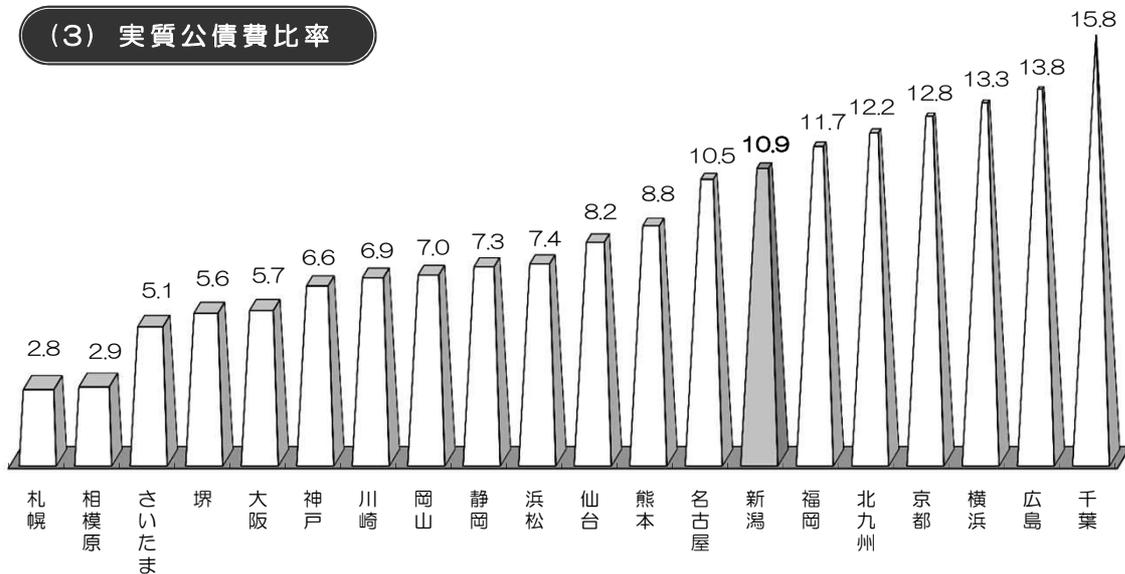


### ◆ 経常収支比率

財政構造の弾力性を表す指標で、市税などの経常的に歳入される一般財源に対し、人件費、扶助費、公債費などの義務的な経費が、どれだけ占めているか比率で示されています。

本市は他の政令市に比べ良好な位置にあり、より柔軟性があると言えますが、この比率が低いほど臨時的な財政需要に対し柔軟に対応できることから、必要な施策に取り組みながら、経常収支比率の更なる低減に努めていきます。

## (3) 実質公債費比率

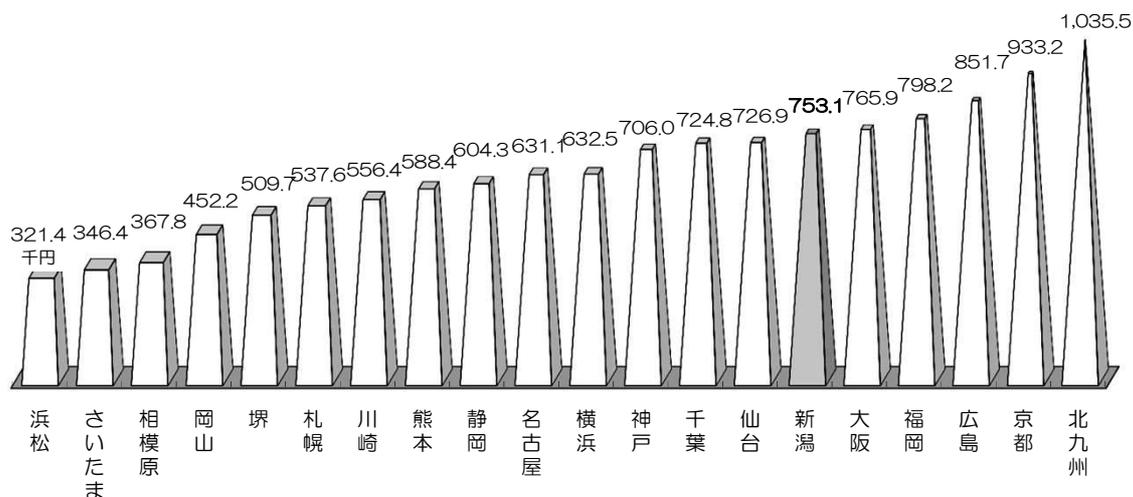


### ◆ 実質公債費比率

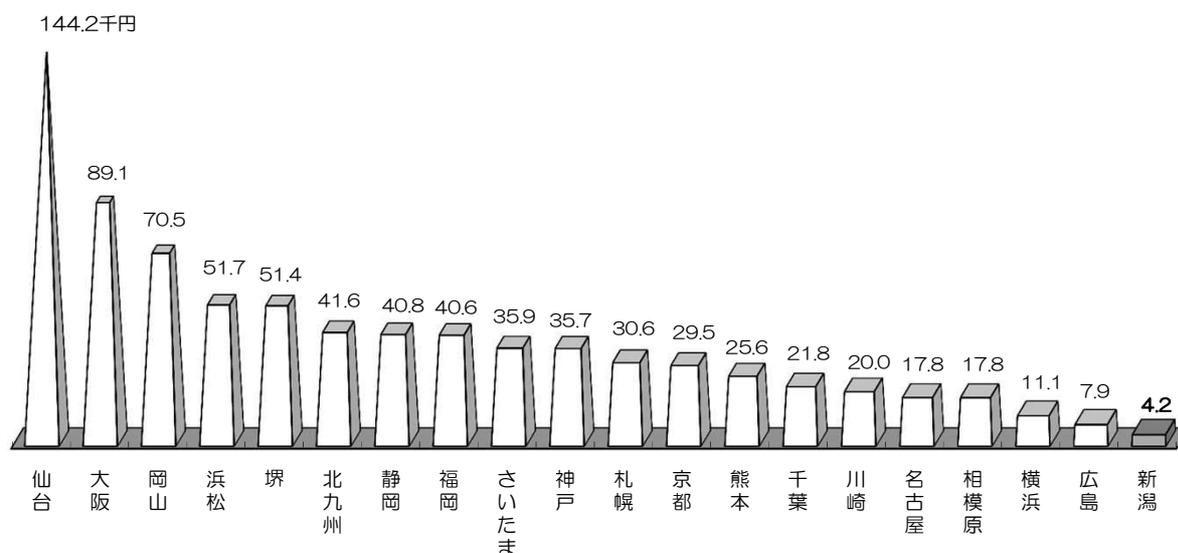
地方公共団体における、公債費による財政負担の度合いを判断する指標で、この数値が「18.0」以上になると総務省の許可なしでは市債の発行ができなくなります。

本市は、他の政令市と比べ中間よりやや下位に位置しています。数値が低ければ低いほど、市民の皆様の公債負担が低くなることから、市債を発行する場合、償還の際に交付税で措置されるいわゆる有利な地方債の発行に心がけるなど、今後とも、その低減に努めていきます。

#### (4) 地方債現在高（一人当たり）



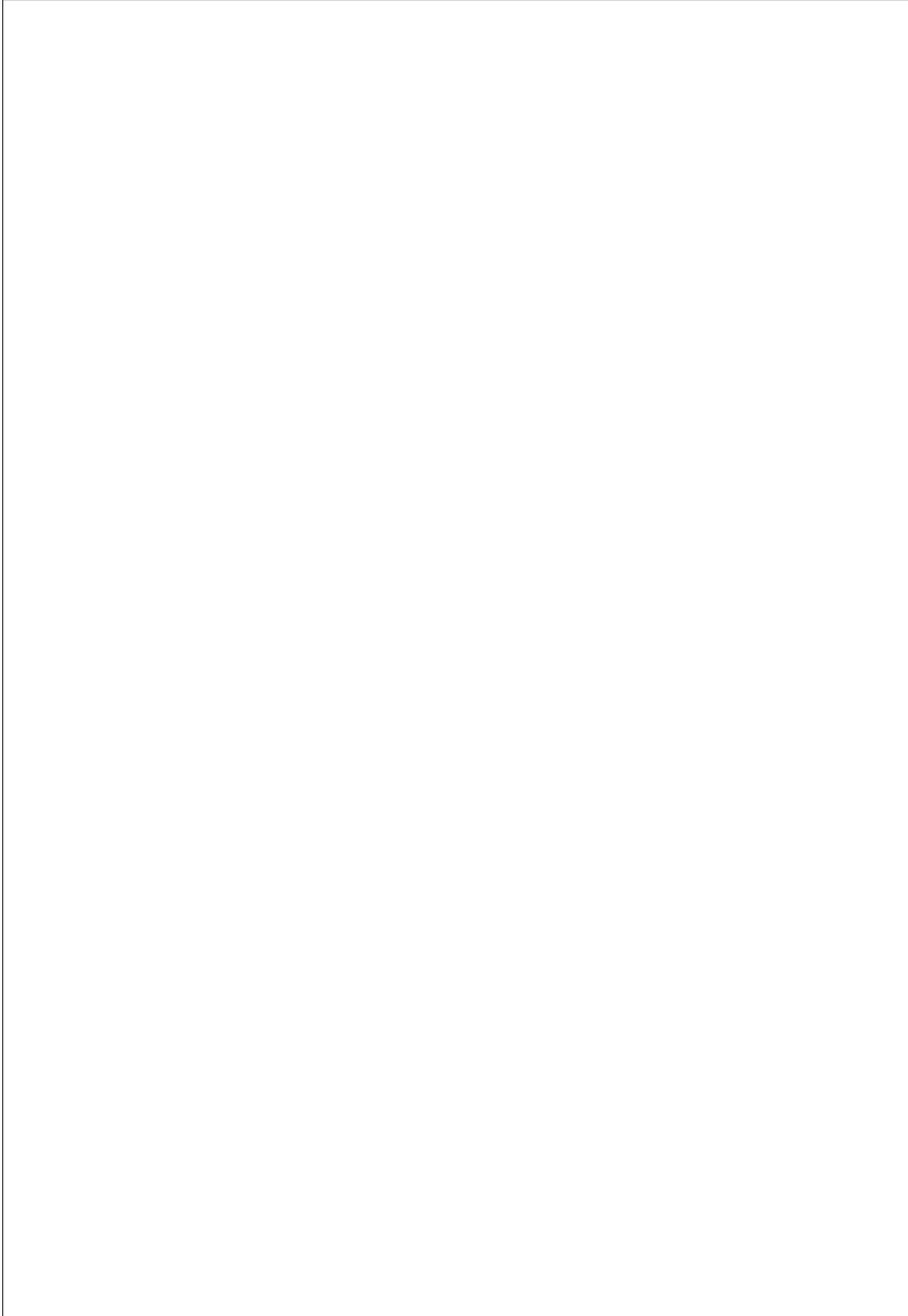
#### (5) 積立金現在高（一人当たり）



一人当たりで見ると、地方債現在高は、他の政令市と比べ中位よりやや高め、積立金現在高は最下位に位置しています。

地方債残高の増加や積立金の減少は、将来世代への負担に繋がることから、今後は、更なる改革を推し進め、基金に頼らず収支均衡を図り、持続可能な財政運営を行っていきます。

## **memo**

A large, empty rectangular box with a thin black border, intended for writing the content of a memo. It occupies the majority of the page's vertical space.